
1	教育委員会	1
2	教育振興基本計画(教育に関する「大綱」)	1
3	総合教育会議	2
4	学校教育	2
5	保健体育	14
6	生涯学習	17
7	少年育成センター	21
8	生涯学習センター	24
9	人権教育	27
10	図書館	29
11	総合教育センター	50

1 教育委員会

(1) 教育長及び教育委員

(2.4.1現在)

職名	氏名	現職	就任年月日
教育長 委員 (教育長職務代理者)	藤本 泰雄	地方公務員	H31年4月1日 (2期目)
	吉澤 潔	医師	H28年10月1日 (1期目)
委員 委員 委員 委員	葛西 優子	P T A 役員	H29年10月1日 (2期目)
	関元 盛夫	会社社長	R元年10月1日 (2期目)
	小方 朋子	大学教授	H30年4月1日 (1期目)
	富家 佐也加	弁護士	H30年7月1日 (1期目)

(2) 委員会の活動状況

(元年)

区分	開催回数	案件	議決件数
定例会	12	33	33
臨時会	0	0	0

2 教育振興基本計画（教育に関する「大綱」）

平成22年3月に「高松市教育振興基本計画」、28年3月に「第2期高松市教育振興基本計画」を策定し、学校・家庭・地域及び関係団体と一体となって教育施策に取り組んでいる。しかしながら、本計画の策定後における社会情勢の変化や国の動向等を踏まえ、今後4年間で必要な施策を本計画に盛り込む必要があると考え、本計画（令和2年度改定版）を策定した。

なお、同計画は、27年4月から施行された新教育委員会制度において、地方公共団体の長に策定が義務付けられた、教育の振興に関する施策の大綱として位置付けている。

(1) 計画期間（第2期計画）

平成28年度から令和5年度までの8年間

(2) 基本理念

◎「確かな学力と豊かな心をはぐくみ 夢にむかってたくましく生きる人づくり」

学校・家庭・地域が強い絆の下で、それぞれの役割を十分認識し、子供たちが将来の夢や希望を持って、目標に向かってたくましく生きることができる環境整備に努め、学校やそこに学ぶ子供が、地域の人々をつなぎ、地域の未来をつないでいくような社会を目指す。

(3) 施策体系

ア 学校教育の充実

- (ア) 確かな学力の育成
- (イ) 豊かな心と体を育てる教育の推進
- (ウ) 教員の資質向上と教育指導体制の充実

イ 学校教育環境の整備

- (ア) 学校教育施設の整備
- (イ) 教育機能と就学支援の充実

ウ 子どもの安全確保

- (ア) 子どもの安全対策の推進
- (イ) 子どもの交通安全対策の推進

エ 青少年の健全育成

- (ア) 子どもの体験活動の充実
- (イ) 青少年の健全育成の推進

オ 家庭・地域の教育力の向上

- (ア) 学校・家庭・地域の連携強化
- (イ) 家庭及び地域の教育力向上の推進

カ 生涯学習の推進

(ア) 学習機会の充実

(イ) 学習施設・機能の充実

3 総合教育会議

平成27年度からの新しい教育委員会制度では、合議体として存続する教育委員会に、引き続き、執行権限を残しつつ、地方公共団体の長と教育委員会で構成する「総合教育会議」を新設し、教育の振興に関する施策の大綱の策定をはじめ、教育の条件整備など地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に講ずべき施策や、児童生徒の生命または身体の保護等、緊急事態への対処などについて、協議を行うこととなった。

(1) 開催状況（令和元年度）

ア 第1回 令和元年8月29日（木）

協議事項

- ・第2期高松市教育振興基本計画の中間見直しについて
- ・医療ケアやそれに類する配慮が必要な児童生徒を受け入れる小中学校における基礎的環境整備について
- ・文化・スポーツ施策の推進状況について

イ 第2回 令和2年2月20日（木）

協議事項

- ・第2期高松市教育振興基本計画案（令和2年度改定版）について
- ・家庭教育の充実について

4 学校教育

(1) 学校指導の基本方針

ア 確かな学力の育成

(ア) 総合的な学力向上の推進

- a 確かな学力と主体的な学びを生む場の実現
- b 少人数学級指導体制の推進
- c 外国人児童生徒等の教育の推進

(イ) キャリア教育の推進

(ウ) 英語教育の推進

(エ) 情報教育の推進

- a ICT教育の充実
- b 情報モラル教育の充実

(オ) 環境教育の推進

(カ) 特別支援教育の推進

- a 子供の困り感に気づき、理解しようとする姿勢の重視
- b 子供の教育的ニーズに応じた適切な支援
- c 保護者との連携と協力
- d 保こ幼小中連携の充実

- (キ) 高等学校教育の推進
 - a 創造的な知性を身につけた人間の育成
 - b 豊かな人間性、社会性を身につけた人間の育成
 - c 心身ともにたくましい人間の育成
 - d 自主と自律による自由の精神を備えた人間の育成
 - e 教職員の不断の研さんと組織的な教育の推進
 - f 生徒、保護者、教職員の三者一体となった教育の推進
- (ク) 主権者教育の推進
- イ 豊かな心と体を育てる教育の推進
 - (ア) 道徳教育の推進
 - (イ) 生徒指導と支援体制の充実
 - a 個と集団を意識した学級経営の充実と自己指導能力の育成
 - b 組織的な指導体制・教育相談体制の充実
 - (ウ) 不登校の子どもへの支援
 - (エ) 運動に親しむ習慣づくりと体力の向上
 - a 生涯スポーツの基礎を培うための学校体育の推進
 - b 心身ともにたくましく生きるための資質を培う運動・スポーツの実践
 - (オ) 食育の推進と心身の健康づくり
 - a 食育の推進
 - b 心身の健康づくり
 - (カ) 学校人権教育の推進
 - a 人権感覚の豊かな幼児児童生徒の育成
 - b 学力・進路保障の充実
 - c 人権教育の推進体制の確立と教職員研修の充実・評価の実施
 - (キ) 小中一貫・連携教育の推進
 - (ク) ふるさと教育の推進
 - (ケ) 読書活動の推進
 - (コ) 体験活動の推進
 - (サ) 就学前教育の充実
 - a 園・地域の実態に即応した教育課程の編成・評価
 - b 心身の発達を促す支援と環境構成の工夫
 - c 保こ幼小連携教育の推進
 - d 幼児の成長を支えるための家庭や地域との連携
- ウ 教員の資質向上と教育指導体制の充実
 - (ア) 子どもに向き合う環境づくりと教職員の働き方改革
 - (イ) 教員の資質向上
 - a 求められる教員像
 - b サービスの厳正
 - c 研修の充実

- (ウ) 学校評価の推進と学校運営の改善
 - a 学校評価の推進
 - b 事故防止と的確な処理
 - c 教育環境の整備と備品の効果的活用
 - d 学校事務の適正化と会計・経理の明確化

(エ) 子どもの安全対策の推進

(2) 夏季休業日の短縮

学力の二極化や学ぶ意欲、家庭学習の習慣化などの課題に対応するため、学校教育の中で本市の目指すべき教育の姿である「生きる力を育む教育の充実」の一助として、夏休みを1週間短縮する。この取組で、「学力の定着」、「教師と子供が向き合う時間の確保」、「ゆとりある教育課程の展開」を狙う。(令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休業において、失われた授業時間を確保するために、夏季休業日を8月1日から19日とする。)

(3) 香川型指導体制

香川県教育委員会により、平成18年度から小学校の国語・算数・理科の3教科、中学校の数学・理科・英語・社会・国語の5教科について、少人数指導やチームティーチングによる指導を実施するための教員の増配置が行われ、基礎・基本の徹底した指導や、一人一人の興味・関心に応じたきめ細やかな指導の実現に寄与している。また、生活規律や学習習慣の指導の徹底により安定した学習集団の基盤を実現するために、小学校1年生、2年生ともに36人以上の学級を対象に、複数担任が全て配置されていた。23年度は、小学校1年生は35人以下学級を実施し、2年生は35人以下学級か複数担任制かの選択実施としたが、24年度からは、小学校1年生、2年生、3年生で35人以下学級を実施し、25年度からは、小学校4年生にまで実施を拡大するとともに、27年度からは中学校1年生においても35人学級を実施している。

また、中学校の1つの学年の生徒数が106人以上で1学級平均生徒数が35人を超える場合は、学級を安定させるという目的で、少人数指導のための加配教員を学級増の担任として活用し、35人以下の学級とすることが可能になった。また、小学校においても、21年度から小学校6年生について、1つの学年の児童数が106人以上で1学級平均児童数が35人を超える場合は、少人数指導のための加配教員を活用した少人数学級編制が可能になった。さらに、23年度からは、小学校3年生以上と中学校で、24年度からは、小学校4年生以上と中学校で、25年度からは小学校5年生以上と中学校で、通常の学級が2学級以上の学年で、かつ、35人学級編制の基準を超えている場合に、また、26年度からは通常の学級が単学級であっても、学習の基盤である学級を安定させることを目的に、少人数指導の加配教員を活用した35人以下学級も可能となっている。

(4) 小学校

ア 児童・教職員数

(2.5.1 現在)

区分 学校名	学級数				児童数 (人)			教職員数 (人)					
								本務教員数			本務職員数		
	計	単式	複式	特支	計	男	女	計	男	女	計	男	女
新 番 丁	29	26		3	808	392	416	42	12	30	3		3
亀 阜 (本 校)	23	18		5	574	309	265	46	19	27	7	1	6
分 校	1	1						1	1		1	1	
栗 林	40	36		4	1,214	606	608	61	15	46	4	1	3
花 園	13	10		3	250	116	134	19	5	14	4		4
高 松 第 一	24	18		6	638	326	312	41	11	30	2	1	1

区分 学校名	学級数				児童数（人）			教職員数（人）					
	計	単式	複式	特支	計	男	女	本務教員数			本務職員数		
								計	男	女	計	男	女
鶴尾	8	6		2	150	81	69	18	9	9	5	4	1
太田	29	23		6	760	404	356	41	10	31	7	2	5
木太	20	16		4	463	216	247	31	10	21	4	3	1
古高松	22	17		5	518	268	250	35	12	23	5	2	3
屋島	14	12		2	350	201	149	24	7	17	5	3	2
前田	12	7		5	203	108	95	20	10	10	3	1	2
川添	20	15		5	476	217	259	31	10	21	2		2
林	38	30		8	985	506	479	55	12	43	2		2
三溪	20	17		3	498	276	222	28	7	21	4	1	3
仏生山	22	18		4	544	285	259	33	6	27	5	3	2
香西	22	17		5	501	272	229	33	9	24	5	1	4
一宮	26	22		4	675	336	339	38	15	23	8	4	4
多肥	44	36		8	1,193	616	577	64	16	48	3	1	2
川岡	15	11		4	291	157	134	22	7	15	5		5
円座	28	22		6	722	348	374	41	8	33	7	4	3
檀紙	23	18		5	597	298	299	33	9	24	4		4
弦打	21	18		3	512	276	236	33	14	19	4		4
鬼無	15	12		3	298	146	152	26	6	20	3		3
下笠居	14	8		6	241	123	118	22	8	14	4		4
女木（休校）													
男木	2		2		4	1	3	4	2	2	1		1
川島	23	17		6	476	252	224	33	10	23	1		1
十河	22	17		5	518	270	248	33	10	23	1		1
東植田本校	5	4	1		31	14	17	7	2	5	2	1	1
分校（休校）													
植田	9	6		3	91	52	39	13	6	7	1		1
中央	33	29		4	930	485	445	48	13	35	9	2	7
太田南	35	29		6	953	466	487	52	17	35	7	1	6
木太南	23	20		3	663	341	322	34	12	22	5	3	2
古高松南	27	22		5	696	359	337	40	13	27	6	1	5
屋島東	9	6		3	110	55	55	15	3	12	4	1	3
屋島西	17	12		5	374	194	180	30	11	19	4		4
木太北部	17	12		5	391	201	190	26	6	20	4	1	3
塩江	9	6		3	66	33	33	15	5	10	2	1	1
牟礼	15	12		3	290	147	143	26	5	21	5	3	2
牟礼北	18	13		5	419	201	218	29	10	19	1	1	
牟礼南	10	8		2	199	112	87	17	7	10	1		1
庵治	9	6		3	158	87	71	16	4	12	4	1	3
庵治第二（休校）													
大野	17	14		3	418	239	179	25	12	13	1		1
浅野	17	12		5	362	177	185	26	7	19	1		1
川東	16	12		4	294	160	134	26	12	14	2		2
香南	16	13		3	348	187	161	24	8	16	2		2
国分寺北部	25	21		4	680	336	344	35	18	17	4	2	2
国分寺南部	27	22		5	667	346	321	38	14	24	6	2	4
計 49 校	944	747	3	194	22,599	11,598	11,001	1,450	455	995	180	53	127
2 分 校	1	1						2	1	1			

イ 施設状況

(2.4.1現在 単位: m²)

学 校 名	創立年月	建物面積						プール	敷地面積
		校 舎		屋内運動場		給食調理場			
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造		
新 番 丁	H22. 4		8,132		2,398			○	13,220
亀 阜	M 5. 4		6,744		950			○	15,919
みねやま分校	H28. 4								
栗 林	M17. 6		12,137		1,032			○	12,891
花 園	S17. 9		5,097		770			○	14,876
高 松 第 一	H22. 4		7,463		1,436			○	18,098
								(高松第一中と併用)	
鶴 尾	M39. 9		5,435		866			○	17,903
太 田	M30. 4		6,180		1,053			○	15,657
太 太	M19. 4		7,202		1,038		256	○	19,820
古 高 松	M5. 4		6,712		1,052			○	21,434
屋 高 島	M20. 4	23	6,697		1,038			○	19,622
前 田	M20. 4		4,292		879		201	○	13,722
川 添	M20. 4		6,493		1,050			○	16,576
林 添	M25. 9		8,972		863		201	○	16,578
三 溪	M33. 4		4,239		662		162	○	11,850
仏 山	M25. 4		4,816		1,038		201	○	17,909
香 西	M20. 4		5,852		1,066			○	14,474
一 宮	M34. 12	10	6,367		1,050			○	13,205
多 肥	M25. 4	65	9,587		863			○	22,750
川 岡	M20. 4		3,067		863		162	○	13,974
円 座	M20. 4		5,091		845			○	11,573
檀 紙	M20. 4		4,842		1,050		201	○	15,331
弦 打	M25. 7		4,955		1,050		201	○	14,491
鬼 無	M25. 9		3,721		863		235	○	13,280
下 笠 居	M20. 4		4,294		878			○	14,047
女 木	M5. 4		953		681		45	○	2,900
男 木	M17. 11		521				45	○	9,735
川 島	M26. 2		4,865		883			○	11,465
十 河	M20. 3		4,943		863			○	11,063
東 植 田 本 校	M20. 4		1,741		736			○	9,371
東 植 田 分 校	M45. 4		497		464		45	○	3,850
植 田	M18. 9		2,137		642			○	16,669
中 央	S49. 4		6,955		845			○	17,647
太 田 南	S51. 4		6,665		1,053			○	19,290
木 太 南	S52. 4		6,341		1,053		235	○	18,218
古 高 松 南	S55. 4		4,938		1,050		202	○	16,349
屋 島 東	S57. 4		2,307		681		162	○	9,167
屋 島 西	S58. 4		5,767		933		201	○	19,732
木 太 北	H2. 4		5,577		888			○	16,030
塩 江	H27. 4		3,036		1,630			○	10,493
								(中学校と併用)	
牟 礼	M8. 4	15	3,954		1,011			○	13,181
牟 礼 北	S51. 4		5,283		860			○	14,482
牟 礼 南	S55. 4		3,448		665			○	15,876
庵 治	M5. 10		4,736		2,344			○	28,987
庵 治 第 二	M39. 4		533		522			(他校を利用)	2,176
大 野	M5. 6		4,278		800			○	17,508
浅 野	M3. 2		4,713		855			○	22,805
川 東	M29. 6		4,440		840			○	17,563
香 南	S39. 4		3,501		727			○	16,676

学校名	創立年月	建物面積						プール	敷地面積
		校舎		屋内運動場		給食調理場			
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造		
国分寺北部	M25.4		5,722		1,262		258	○	15,874
国分寺南部	M25.4		6,192		1,215		268	○	17,538
計		113 (0.1)	252,430 (99.9)		48,156 (100.0)		3,281 (100.0)	48校 1分校	753,845

(注) 1 () は構造別比率 (%) 2 ○印はプール保有校 3 給食共同調理場施設は除く

(5) 中学校

ア 生徒・教職員数

(2.5.1 現在)

学校名	区分	学級数				生徒数			教職員数					
		計	単式	複式	特支	計	男	女	本務教員数			本務職員数		
									計	男	女	計	男	女
桜町		26	22		4	770	387	383	57	23	34	2		2
紫雲(本校)		24	19		5	652	335	317	49	27	22	3	2	1
分校		2	1	1		9	4	5	6	4	2	1	1	
玉藻		19	15		4	538	261	277	41	18	23	3	1	2
高松第一		12	9		3	305	156	149	26	13	13	2	1	1
鶴尾		2	1		1	11	7	4	14	10	4	3	2	1
屋島		17	14		3	488	230	258	34	18	16	2		2
協和		23	20		3	643	321	322	46	21	25	2	1	1
龍雲		32	28		4	977	512	465	62	28	34	3		3
勝賀		22	19		3	668	351	317	45	22	23	2		2
一宮		16	13		3	371	193	178	31	15	16	2	2	
香東		27	21		6	779	378	401	49	22	27	2		2
下笠居		7	3		4	118	60	58	18	12	6	1		1
男木		1	1			2	2		4	3	1			
山田		20	15		5	549	273	276	43	22	21	6	4	2
太田		22	19		3	683	329	354	49	27	22	3	1	2
古高松		21	17		4	564	291	273	41	22	19	2		2
木太		26	20		6	731	343	388	51	25	26	2		2
塩江		5	3		2	53	25	28	13	8	5	4	1	3
牟礼		15	12		3	424	214	210	32	19	13	1		1
庵治		6	3		3	82	38	44	17	9	8	1	1	
香川第一		18	16		2	584	334	250	41	22	19	9	3	6
香南		8	6		2	176	93	83	20	10	10	4	1	3
国分寺		23	20		3	667	335	332	48	26	22	6	2	4
計	23校	394	317	1	76	10,844	5,472	5,372	837	426	411	66	23	43
1分校		2	1	1		9	4	5	6	4	2	1	1	

イ 施設状況

(2.4.1 現在 単位：㎡)

学校名	創立年月	建物面積						プール	敷地面積
		校舎		屋内運動場		柔剣道場			
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造		
桜町	S22.5	10	7,378		1,077		350	○	18,259
紫雲	S22.4		8,621		1,862		450	○	21,955
みねやま 分校	H28.4								
玉藻	S25.2		8,187		2,082			○	28,883
高松第一	H21.4		6,298		1,866		450	○	15,204 (高松第一小と併用)
鶴尾	S22.4		3,556		1,172		350	○	14,746
屋島	S22.4		6,644		1,952		350	○	17,414
協和	S28.4		6,087		909		350	○	19,456
龍雲	S36.4		7,898		1,072		350	○	21,402
勝賀	S37.4		7,214		1,049		350	○	22,162
一宮	S22.4	45	5,112		904		350	○	23,091
香東	S40.4		5,717		1,073		350	○	21,547
下笠 居木	S22.5	349	2,906		915		350	○	13,104
男木	S22.5		275		686			(小学校と併用)	498 (小学校と併用)
山田	S22.4		8,283		1,709		712	○	21,668
太田	S57.4		6,307		1,164		350	○	18,613
古高松	S59.4		6,962		1,154		350	○	25,913
木太	S61.4		6,494		1,154		350	○	27,295
塩江	S31.9		2,504		1,026			○	11,214 (小学校と併用)
牟礼	S22.4		7,213		1,055		545	(近隣施設を利用)	31,023
庵治	S22.5		3,868		1,491		727	○	21,105
香川第一	S30.4		7,214		1,914		672	○	46,884
香南	S27.2		4,253		3,352			○	21,599
国分寺	S22.4		7,277		1,920			○	25,093
計		404 (0.3)	136,268 (99.7)		32,558 (100.0)		7,756 (100.0)	21校	488,128

(注) 1 () は構造別比率 (%) 2 ○印はプール保有校

(6) 施設整備

ア 小・中学校施設天井等落下防止対策事業

東日本大震災において、多くの学校施設で、新耐震基準の施設や、耐震補強済の施設でも、天井の高い屋内運動場等の天井材が落下した事例が多くみられたことから、学校施設の安全性の確保、また、災害時の避難場所としての機能整備のため、屋内運動場等の天井、照明器具などの非構造部材の耐震化を行い、令和元年度をもって、全ての小中学校の対策を完了した。

イ 小・中学校校舎等増・改築事業

校区内の急激な都市化により、教室不足が生じている小中学校の校舎の増築及び建築後50年以上経過し老朽化が著しい学校施設の改築を行い、教育環境の向上を図るため、30年度に栗林小学校の改築、林小学校の増築、屋島中学校の屋内運動場・プール改築工事が完成した。また、令和元年度に多肥小学校の増築が完成した。

ウ 小・中学校施設老朽化対策事業

小中学校施設について、維持管理コストを抑えながら長寿命化を図り、良好な教育環境を維持するとともに、計画的かつ効率的な老朽化対策を行うため、平成28年度に策定した「高松市学校施設整備指針」

に基づき、30年度から5年間の整備計画の策定と40年間の概算事業費の試算をすることを目的として、30年5月に「高松市学校施設長寿命化計画」を策定した。令和2年度は、香東中学校の改築工事に着手する予定である。

(7) 学校安全対策

ア 学校危機管理マニュアル

緊急時における教職員・職員の基本的対応、日常の安全確保、不審者への具体的対応を定めた「高松市学校危機管理マニュアル」を作成し、学校の安全確保に努めている。

イ 防犯監視システム整備

学校の安全確保を図るため、平成14年度から、順次小学校に防犯カメラ等を活用した防犯システムを設置し、19年度で、休校中を除く全ての小学校に防犯監視システムの導入を完了した。

ウ 緊急校外通報システム・緊急校内放送網・緊急地震速報受信機

校内で緊急事態が発生した場合、迅速に校内及び校外に事件発生を知らせる手段として、消防設備の非常ボタンを押すことにより警備会社へ通報する緊急校外通報システムと、教室内の内線電話から一斉校内放送ができる緊急校内放送網を整備しているほか、緊急地震速報が教室に直接流れる受信機を小中学校に整備し、安全確保を図っている。

(8) 高松第一高等学校

ア 施設

- (ア) 所在地 高松市桜町二丁目5番10号
- (イ) 創立年月 昭和3年4月（高松市立第一中学校）
- (ウ) 校地面積 33,940㎡
- (エ) 建物面積 23,379㎡
- (オ) 体育館 鉄骨鉄筋造 一部3階建 2,959㎡
- (カ) 第二体育館 鉄骨鉄筋造 平屋建 753㎡
- (キ) 一高会館 鉄筋コンクリート造 2階建 378㎡
- (ク) プール 平成29年3月15日 撤去
- (ケ) トレーニング室棟 鉄骨鉄筋造 3階建 1,048㎡
- (コ) 自転車置場 鉄筋コンクリート造 2階建 783㎡

イ 課程学科別学級・生徒数

(2.5.1現在)

課程 \ 学年	1 学年		2 学年		3 学年		計	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
全日制普通科	7	280	7	278	7	279	21	837
国際文科コース	1	40	1	45	1	36	3	121
特別理科コース	1	41	1	41	1	43	3	125
全日制音楽科	1	25	1	25	1	24	3	74

ウ 教職員数

(2.4.1現在)

職名 課程	校長	教頭	教諭	常勤 講師	代替 常講	養護 教諭	実習 助手	養護 助教諭	時間 講師	招聘 講師	事務	技術	非常勤 嘱託	計
全 日 制	1	2	54	7	1	1	1	1	33	1	4	4	7	117

エ 外国語教育の推進

文部科学省が実施する、実践的な英語によるコミュニケーションの能力育成等を目指すスーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール (SELHi) 事業の終了後も、引き続き同様の取組を行い、英語教育の充実を図っている。

オ スーパー・サイエンス・ハイスクール

将来の国際的な科学技術系人材を育成するとともに、理数教育に重点を置いて研究開発を行うことを目的に、国（文部科学省）が実施する「スーパー・サイエンス・ハイスクール (SSH)」事業について、第1期（平成22年度から5年間）と第2期（平成27年度から5年間）の指定を受けて、問題発見能力や問題解決能力を持ち、自発的に思考し研究する科学者・技術者及び国際社会で活躍できる研究者・技術者を養成するための教育課程、教材、授業展開やその指導法の研究開発に取り組んできたが、令和2年度からさらに5年間の指定を受けたことにより、引き続き事業を推進する。

カ 宿泊研修施設（セミナーハウス）

- (ア) 所在地 高松市塩江町上西甲2196番地2
- (イ) 敷地面積 5,380㎡
- (ウ) 延床面積 641.96㎡
- (エ) 構造 木造一部鉄骨造 2階建
- (オ) 事業費 1億7,902万8,000円（用地費を含む。）
- (カ) 工期 平成元年8月16日～2年3月20日

キ 音楽科教育施設（音楽科棟）

- (ア) 構造 鉄筋コンクリート造 4階建一部塔屋
- (イ) 延床面積 2,329㎡
- (ウ) 建築面積 996㎡
- (エ) 内容 1階 職員室、資料室、生徒相談室、レッスン室10室、重唱・重奏室兼ソルフェージュ室、講義室兼ソルフェージュ室
2階 ホール140席、レッスン室6室、講義室兼ソルフェージュ室
3階 練習室7室、レッスン室、HR教室、準備室
4階 練習室8室、合唱・合奏室
- (オ) 事業費 5億3,997万円
- (カ) 工期 平成7年10月～8年9月

ク 校舎等の改築

学校校舎等については、建設後、相当の年数が経過し老朽化が進行していることから、平成26年度に校舎改築基本構想を策定し、28年度には、改築実施設計業務に着手したほか、プール棟解体撤去工事を実施し、29年度に改築実施設計の策定を完了した。令和元年度に仮設校舎を建設し、旧校舎棟の解体後に新校舎棟の建設に着手しており、3年度に新校舎棟が完成した後、新体育館棟の整備を行い、5年度に全ての改築事業を完了する予定としている。

(9) 特別支援教育

ア 特別支援教育支援員

様々な障害がある児童生徒に対して、その障害特性に応じた適切な支援を行うため、平成19年9月から、小中学校に特別支援教育支援員を配置し、学校生活上の介助や支援を行う。

令和2年度は65人を配置している（小学校41校、中学校20校）。

イ 特別支援教育サポーター

小中学校に、多様な経歴を有する社会人を教員補助者として受け入れ、発達障害のある児童生徒の学校生活上の介助や学習活動上の支援を行う。

令和2年度は44人を配置している（小学校28校、中学生16校）。

(10) 少人数学級推進事業

平成20年度から、進路指導や生徒指導の充実により、安定した学校生活の推進を図るため、学校規模や施設状況など一定の条件を満たす学校において、原則、小学校6年生を対象とし、本市独自の教員採用による少人数学級編制を行い、個に応じた分かる授業を展開し、確かな学力を育むものである。

22年度からは、対象を5・6年とし、令和2年度は8校で実施する予定である。

(11) スクールソーシャルワーカー

社会福祉等の専門的な知識や技術を用い、児童生徒が置かれた、様々な環境に働きかけるほか、関係機関等のネットワークを活用し、問題を抱える児童生徒について、対応策を立て、問題解決を図る。

(12) スクールカウンセラー

いじめや不登校等児童生徒の問題行動等の対応に当たっては、学校におけるカウンセリング等の機能の充実を図ることが重要な課題となっていることから、国・県の事業であるスクールカウンセラーの学校への派遣を行い、問題行動等の解決に資する。

平成21年度からは国のスクールカウンセラー配置事業と併せて、全ての小中学校にスクールカウンセラーが配置されている。

(13) 学校評議員制度

学校外の意見を園長・高松第一高等学校長が幅広く聞き、地域や社会に開かれた学校づくりを一層推進し、家庭や地域と連携協力しながら、特色ある教育活動を展開するために、教育に関して理解や識見を持つ者のうちから、園長・高松第一高等学校長の推薦により、教育委員会が学校評議員として委嘱する。学校評議員は、園長・高松第一高等学校長の求めに応じて、学校運営について意見を述べる。

(14) 高松型学校運営協議会

地域の住民及び保護者等の学校運営への参画並びに地域住民等による学校運営への支援及び協力を促進することにより、学校と地域住民等との信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むため、学校運営及び当該運営への必要な支援に関して協議する機関で、高松市立小中学校に設置している。

(15) いじめ対策

いじめ問題は、学校・家庭・地域社会が総合的に取り組むべき緊急の課題であると認識し、学校等における取り組みへの支援を行う。

〔いじめの認知件数〕

(単位：件)

年 度	26	27	28	29	30
小学校	54	39	83	182	565
中学校	56	54	59	165	449

ア いじめ防止基本方針

平成27年4月に、いじめ防止対策推進法の規定に基づいて「高松市いじめ防止基本方針」を策定した。本方針により、児童生徒をいじめの被害者にも加害者にもさせないように、市教委・学校・地域住民・家庭その他の関係者の連携の下、いじめの防止等のための対策を推進する（平成29年12月一部改訂）。

なお、各小中学校及び高松第一高等学校において策定されている学校いじめ防止基本方針を、本基本方針に則して見直しを行うこととしている。

イ 「高松市児童生徒問題行動等対応マニュアル」の活用

いじめ問題の未然防止及び早期発見・早期対応のため、対応する際の指針となるマニュアルを活用する。

ウ いじめ問題に関する研修会の実施

「高松市児童生徒問題行動等対応マニュアル」を活用し、初任者研修・経年研修等がいじめ問題への対応についての研修を実施する。

エ 学校への支援

各学校を訪問し、いじめの実態等の把握に努めるとともに、学校の取組への指導・援助に努める。

オ いじめ専用電話の設置及び来庁相談

月～金曜日（休日、12/29～1/3を除く）の8時30分～19時の間、いじめ相談専門員等が総合教育センターで電話による相談を受け、必要に応じて当該学校と連携し対応する。また、来庁者については、学校教育課、総合教育センターで、いじめ相談窓口を設置して対応する。

カ 関係機関との連携

関係機関の役割と業務を理解した上で、いじめ防止等に向けて、連携を図る。

(16) 院内学級設置

平成8年度に開設した亀阜小学校及び紫雲中学校の院内学級（県立中央病院及び高松赤十字病院内にそれぞれ設置）の充実を図る。

(17) 帰国児童生徒・外国人児童生徒指導援助事業

外国から高松市立小中学校に編入学した帰国児童生徒・外国人児童生徒に対し、日本語と当該外国語が話せる指導者を在籍校に派遣し、語学指導、生活適応指導等を行うなどして、学校生活への円滑な適応を図る。

(18) 英語指導助手派遣事業

各学校に外国語指導助手（ALT）を派遣することにより、中学校英語教育及び小学校外国語活動の充実を図るとともに、国際理解教育の推進を図る。また、小学生の希望者を対象に英語体験教室を企画する。さらに、小学1年生から実施する英語教育において、学級担任を補助する英語指導補助員を全市立小学校に配置する。これらにより、児童生徒の英語教育に対する興味を喚起し、コミュニケーション能力の育成を重視した授業を展開する。

(19) 環境学習推進事業

中学生の香川用水及び水資源に対する認識を深めるため、早明浦ダム、池田ダムをはじめとする香川用水の水源施設を見学する。

(20) 高松市生徒みらい議会

市内の小中学生が、子ども議会を通して、市議会の仕組みを知り、市政についての理解を深め、関心を高めていたが、平成29年度から、市内の中学校（隔年参加）と高松第一高等学校の生徒により高松市生徒みらい議会として開催。

ア 開催日 令和元年8月26日（月）

イ 参加校数 中学校11校 高松第一高等学校

ウ 参加者 中学校22人 高校生8人

(21) 小中一貫・連携教育の推進

高松第一学園において実施している、小中一貫教育の成果を踏まえた小中連携教育を推進している。小中連携教育では、各学校区の実情に応じて、「9年間を見通した系統的な教育課程」「共通の視点で取り組む豊かな交流活動」「小中学校の教職員の意識改革」という3つの視点の具現化を図る取組を推進する。

(22) 児童生徒問題行動等への対策

生徒指導の充実を図るため作成している「高松市児童生徒問題行動等対応マニュアル」を活用し、いじめ・暴力行為等の問題行動の未然防止と解消に努める。

(23) 児童生徒指導推進事業

小学校の生徒指導の充実を図るため、学校・地域に関わりの深い人材を「ハートアドバイザー」として配置する。また、中学校の生徒指導の充実を図るため、社会福祉等の専門的な知識や技術を有するスクールソーシャルワーカーを中学校に配置し、関係機関等のネットワークを活用し、暴力行為などの問題行動等の未然防止と解消を図る。

(24) 学校図書館

ア 学校図書館用図書整備

「学校図書館図書標準」を達成するため、順次、計画的に小中学校の学校図書館用図書を整備し、その充実を図っている。

(元年度)

区分	項目	購入冊数(冊)	平均単価(円)	1人当たりの購入冊数(冊)	事業費(円)
小 学 校		8,558	2,165	0.37	21,121,016
中 学 校		6,813	1,651	0.62	13,080,192

イ 学校図書館活性化推進

学校図書館の計画的利用と機能の活用に資するため、学校図書館指導員を小中学校に配置する。令和2年度は62人を配置している。

(25) 奨学制度

ア 奨学金制度

成績優秀かつ向学心の盛んな生徒で、家庭の経済的理由のため高等学校等への修学が困難な者に対し、奨学金を支給することにより修学の機会を与え、有為な人材を育成することを目的として、高松市奨学金制度を設けている。

支給状況

(単位：人)

区分	年度	1人当たり支給月額	27	28	29	30	元
高松市奨学金		9,000円	265	279	257	230	218

イ 高等学校等入学準備金貸付制度

高等学校等に入学を希望する者の保護者で、入学準備金の調達が困難な者に対し、入学準備金を貸し付けることにより、ひとしく教育を受ける機会を与える。

(ア) 貸付限度額 国・公立学校100,000円以内(無利息) 私立学校250,000円以内(無利息)

(イ) 返還方法 6カ月据置きの後、国・公立学校25カ月以内 私立学校50カ月以内の割賦弁済

(ウ) 貸付状況

(単位：人)

年度 区分	27	28	29	30	元
申請者数	21	21	15	16	11
貸付者数	19	17	14	16	9

(26) 保護者負担軽減対策

義務教育課程等における保護者負担の軽減を図るため、単独事業として次の事業を実施している。

ア 児童生徒副読本支給事業

(元年度)

項目 区分	支給学年	品名	人数	単価(円)	事業費(円)
小学校	1~6	道徳読物 高松の今と昔	11,523	247	2,846,376
	3・4		7,625	607	4,628,540

イ 大学等教育資金融資制度利用者利子補給制度

金融機関から教育資金の融資を受けた保護者の経済的な負担を軽減するために、融資を受けた入学資金に係る約定利子（利子の年間支払額）のうち年利1%相当額（限度額2万円）を一定期間利子補給する。

利子補給状況

年度 区分	27	28	29	30	元
人数(人)	6	5	5	7	7
利子補給額(円)	86,328	68,012	63,494	107,473	99,059

5 保健体育

(1) 学校体育

(元年度)

事業名	参加人数(人)
第11回 高松地区中学校総合体育大会	4,952
第56回 高松市小学校陸上記録会	1,200
第11回 高松地区中学校新人体育大会	4,132
第11回 高松地区中学校駅伝競走大会	425

(2) 学校保健

(元年度)

事業名	参加人数等
児童生徒健康診断（小中学校・高等学校全員）	34,779人
児童・生徒心臓検診（小学校1・4年生、中学校1・2年生、高等学校1年生）	14,998人
児童・生徒尿検査（小中学校・高等学校全員）	35,141人
小児生活習慣病予防検診（全小学校4年生、全中学校1年生）	3,678人
就学時健康診断	3,781人
教職員健康診断	2,251人
よい歯の児童・生徒審査会	129人
高松市健康教育研究大会	112人
学校等プール水質検査	67校
学校等飲料水水質検査	69校
教職員ストレスチェック	2,227人
簡易専用水道管理状況調査	58校
日本スポーツ振興センター医療費等給付	6,212件
要保護、準要保護児童・生徒援助費補助金(医療費)	45人 249,250円

(3) 学校給食

ア 完全給食実施状況

方式	学校数 (校)	児童 生徒数(人)	給食費(円)						年間実 施回数 (回)	調 理 員数(人)
			1食当たり			月 額				
			低学年	中学年	高学年	低学年	中学年	高学年		
単独校	小学校 15	7,563	249	266	282	4,233	4,522	4,794	176	38(46)
	中学校 1	684	304			4,864			159	
共 同 調理場	小学校 32	15,335	249	266	282	4,233	4,522	4,794	176	80(140)
	中学校 22	10,279	304			4,864			159	
合 計	小学校 47	22,898								118(186)
	中学校 23	10,963								

(注) 1 給食費月額、月の実施回数に応じて徴収しており、本表では17回分（中学校16回分）で計算。

2 学校数、児童生徒数は、令和元年5月1日現在

3 調理員数は、令和元年5月1日現在（ ）は嘱託数

4 給食費は、平成31年4月1日現在

イ 事業内容

事業名	内 容
学校給食会助成	27,217千円
学校給食従事者研修会	12回 延べ659人
出前食育（幼稚園）	1回
学校給食研究会	3回
給食場衛生管理状況調査	36ヵ所

ウ 給食共同調理場施設

(2.4.1 現在)

施設名	所在地	開設年月	職員数(人)	建物面積(m ²)
朝日新町	朝日新町26-25	H20年 9月	74	3,236
六条町	六条町700	R 2年 4月	7	3,308
鶴尾	松並町636-1	S62年 1月	5	273
太田	伏石町845-1	H 4年 1月	12	283
太田南	太田下町1823-1	4年 1月	13	283
木太北 部	木太町2613	3年 1月	11	301
古高松	高松町398	3年 1月	11	283
屋島	屋島西町1205-1	2年 1月	11	283
香西	香西南町703-1	H 4年 1月	11	283
一宮	一宮町672-1	4年 1月	11	263
円座	円座町1630-2	3年 1月	12	251
下笠居	生島町345	4年 1月	8	226
山田	川島東町1254	S41年 9月	16	422
塩江	塩江町安原上231	38年 4月	5	276
牟礼	牟礼町1576-1	51年 4月	18	415
庵治	庵治町782-2	56年 3月	6	300
香川	香川町浅野1283-3	55年 3月	22	1,086
香南	香南町横井800-1	41年 3月	10	357

(注) 職員数には、所長・副所長・事務職員・調理員を含む。

エ 小児生活習慣病の予防

本市の学校給食では、小児生活習慣病予防検診の結果を踏まえ、脂質の使用を減らし、味つけは薄味を基本とするほか、食物繊維の摂取量を増やすため、御飯は麦御飯を基本とし、食物繊維の豊富な豆類を多く献立に取り入れている。

また、現代の子供たちになじみの薄い豆類や乾物等の料理に親しむ機会をつくり、家庭への啓発を図っている。

オ 地産地消の推進

学校給食での地場産物の活用は、児童生徒が地域の文化や産業への理解を深めるなど、教育的な意義が高いことから、できるだけ香川県産食材を使用することを基本に、献立作成や食材選定を行うなど地産地消の推進に取り組んでいる。

米は100%県産米を使用し、パンについても、県産小麦を配合した全粒粉パンや県産米粉を配合した米粉パンを導入している。

生鮮野菜・果物については、長期的・計画的な調達によって、地場産農産物を安定的に確保するため、中央卸売市場青果学校給食部、香川県農協、高松市学校給食会、栄養教諭、調理員、市農林水産課、市教委の各代表による「高松市地場産農産物活用推進検討会」を毎年開催し、生産者・流通業者と連携し、地産地消の推進に努めている。

また、1月の学校給食週間を中心に、しっぽくうどん、あん餅雑煮、しょうゆ豆などの郷土料理や、食べて菜やまんばなど、香川県独自の食材を使用した献立を実施している。

カ 学校教育における食育推進事業

高松市朝日新町学校給食センターにおいて、小中学生対象に各種食育関連行事を開催するなど、センターを食育の拠点として活用するとともに、私立幼稚園に市費栄養士を派遣し、園児・保護者への指導を行うなど、幼児期からの食育を推進している。

キ 高松市朝日新町学校給食センター

市内中心部の小中学校に、安全・安心でおいしい給食を提供するため、最新の設備機器を備え、本市で初めての完全ドライ方式の施設であるとともに、市全体の食育の拠点としての機能をあわせ持つ高松市朝日新町学校給食センターが、平成20年7月に完成し、同年9月から松島小学校（現：高松第一学園）、光洋・城内中学校（現：高松第一学園）、桜町中学校の4校へ給食の供給を開始した。

21年度4月から新たに4校、9からはさらに3校を加え、段階的に対象校を拡大し、22年4月にはさらに3校を加え完全開業した。

22年度からは、小中学校の統廃合があり、小学校5校及び中学校4校の計9校、26年度からは、男木小中学校が再開し、小学校6校及び中学校5校の計11校に給食を提供している。

所在地	高松市朝日新町26-25
敷地面積	4,034.00㎡
建築面積	延べ床面積 3,236.16㎡(駐輪場等含む)
	1階 2,323.21㎡(検収室・調理室・プラットフォーム等)
	2階 878.03㎡(事務室・研修室・実習室等)
	R階 34.92㎡

ク 給食センター整備事業

学校給食の調理場は老朽化が進んでおり、約8割が30年以上経過している状況であること、食育推進などさまざまな課題に対応する必要があることなどから、平成25年1月に学校給食調理場整備指針を策定した。その中で、児童生徒数の増加に対応しきれなくなっている調理場、老朽化が深刻な調理場から優先的に整備していくことが定められた。これを受けて、川添共同調理場の老朽化、林小学校と多肥小学校の児童数の増加及び協和中学校と龍雲中学校の生徒数の増加に対応するため、この5校を対象として、センター方式による給食センターを整備することとし、28年度に基本設計、29年度に用地購入、地質調査、埋蔵文化財発掘調査及び造成設計等、30年度に建築実施設計及び造成工事等が完成、建築工事等に着手後、令和2年3月に高松市六条町学校給食センターが完成し、同年4月から5校へ給食の供給を開始した。

なお、同センターの調理業務及び洗浄業務は、民間委託方式を採用した。

所在地	高松市六条町700
敷地面積	6,587.66㎡
建築面積	延べ床面積 3,307.56㎡
	1階 2,767.32㎡(検収室・調理室・プラットフォーム等)
	2階 483.27㎡(事務室・休憩室・研修室等)
	その他面積 56.97㎡(駐輪場等)

6 生涯学習

本市のまちづくりの目標の1つである「心豊かで未来を築く人を育むまち」を実現するため、心豊かな生活のための場と人づくりの一環として、次のとおり生涯学習を推進する。

(1) 生涯学習の目標

市民一人一人が、生涯の各時期に直面する新しい課題に対処できるよう学習の機会を提供し、人間性・社会性の向上を図り、生きがいのある市民生活を確保することを目指す。

ア 生涯学習社会の実現を図る。

- イ 子供の健全育成を図る。
- ウ 成人教育、青年教育、家庭教育の推進を図る。
- エ 社会教育関係団体の育成と指導者の養成を図る。
- オ 市民の生涯学習の場である社会教育施設の整備を図る。

(2) 社会教育委員

社会教育を総合的・効果的に推進するとともに、社会教育に関する課題等に適切に対応するため、社会教育委員会議を開催する。

(3) 子ども読書活動推進計画

子供の読書離れが指摘される中、子供の読書活動を総合的かつ効果的に推進するため、平成20年度に「新高松市子ども読書活動推進計画」を策定し、施策事業を推進してきたが、25年度からは、中央図書館が中心となり、計画を改訂するとともに事業を推進しており、令和元年度には、第5次高松市子ども読書活動推進計画を策定した。

(4) 生涯学習事業

学習の主体である市民が、自主的に考え、判断し、行動していけるような学習の場や機会を提供するため、次の事業を実施する。

ア 生涯学習の推進

(ア) 生涯学習啓発事業

(イ) 生涯学習推進体制整備事業 生涯学習推進本部会の開催

イ 子供の健全育成

未来を託する子供の健やかな成長は、全市民共通の願いであり、地域ぐるみ、市民ぐるみで子供の健全な成長を促進するため、子ども会活動を中心とした、子供の健全育成活動を推進する。

(ア) 子ども会活動の充実発展

市内には485（令和元年度）の子ども会が結成され、会員は15,637人で、7割程度の児童が参加している。また、子ども会を育成するため、高松市子ども会育成連絡協議会が結成され活発に活動している。今後、一層、子ども会の活動を充実発展させるとともに、加入率の向上を図るため、子ども会育成会指導者講習会や子ども会リーダー研修会、子ども会加入ちらしなど、関係資料の配布等を行う。

(イ) こども農園事業

子供の健康で情操豊かな成長を図るため、生活の中で自然に親しみ、野菜や花を育てる喜びと勤労の尊さを体験する場の確保を支援する。

開設農園数（令和元年度） 7農園 3,712㎡（5校区）

なお、こども農園事業については、農地提供者の確保が困難となったことから、元年度をもって廃止した。

(ウ) 子どもわくわく体験支援事業

子どもわくわく体験事業を実施する団体等を募集し、団体等を支援することにより、実施事業を通じて、子供の体験活動の場を充実させ、子供の創造性や積極性、社会性を養い、心豊かな人間としての成長を図る。

(エ) 子ども会フットベースボール大会

子供の健康増進を図るとともに、友情・団結等を培うため、校区対抗子ども会フットベースボール大会を実施する。

(オ) 新春子どもフェスティバル

新春に、かるたとり大会や相撲大会、ドッジボール大会等の行事を開催し、親子の人間関係や友達との友情を育て、健康で明るい子供の成長と子ども会活動の発展を図る。

(カ) 早明浦湖水祭四国の子ども交歓会と高松・嶺北子ども交歓会

利水地域である本市と水源地域である高知県嶺北地域の子供が交流活動を行い、水の大切さや有効利用を学ぶとともに、自然との触れ合いなど様々な体験を通じて友情を育て、健康で明るい子供の成長を図る。

(キ) 地域活動促進事業（少年教育指導者派遣事業）

地域における指導者の育成と子供を対象とした活動の充実・拡大を促進し、地域と子供の結びつきを深めるため、研修会や事業などに専門的な指導、助言を行う指導員を派遣する。

(ク) TAKAMATSUこどもサミット

子供たちの健全育成を図るため、異なる校区の子供たち等が交流し、研究発表や意見交換等を行う「TAKAMATSUこどもサミット」を開催する。

ウ 青年教育の推進

青年が自己の進むべき方向と目標を定めて希望を持ち、健全な生活を営むため、積極的に自己を啓発し、生き生きと活躍できるよう支援する。

(ア) 知的障がい者青年教室（愛称「スキップクラブ」）

知的障害のある青年が、集団活動を通じて、仲間との連帯の輪を広げ、人と触れ合う喜びを築いていくとともに、社会人としての知識・技能の習得を図るために開設している。また、市民ボランティアが、教室を通じて知的障害者への理解を深め、知的障害者への支援について学ぶ場としても活用している。

開設回数 年8回

(イ) 成人式

大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますために、記念式典を挙げる。また、成人式の企画・運営は、公募の「成人式運営スタッフ」が行う。

a 期 日 令和2年1月12日

b 出席者数（令和元年度） 新成人 2,589人

c 出席率（令和元年度） 56.4%

d 挙行場所 サンポートホール高松ほか

(ウ) 青年団体の育成

高松市青年連絡協議会に対して運営補助を行い、青年相互の連携や青年活動の振興を図る。

エ 成人教育の推進

(ア) 家庭教育学級

家庭教育は、子供の健全な成長や人格の形成にとって重要な役割を持つため、保護者を対象に、家庭における子供の教育上の諸問題や家族の意義・役割等について学習する場を開設する。

小学校等家庭教育学級 47学級（令和元年度）

(イ) 子育て力向上応援講座

家庭での子育て力向上などを図るため、子育てにおける課題や子供の成長、子供の生活リズム、コミュニケーションなどについて、就学時健康診断等を活用した子育て力向上応援講座を開設する。

(ウ) 家庭教育啓発事業

子供の生活リズムの向上を目指し、「早寝早起き朝ごはん」を啓発する家庭教育リーフレットを配布するとともに、家庭教育や子育てに役立つ情報等を提供するほか、平成27年度新規事業の「子どもを中心とした地域交流事業」において、子ども会やPTAなどの各種団体が構成された実行委員会等が実施する、子供やその保護者、地域の大人が交流する事業に助成し、地域や家庭の教育力向上を図る。

(エ) 高齢者教室

高齢者が社会変化に対応するとともに、積極的に生きがいを求めて学習する場を開設する。

コミュニティセンター 51教室 (令和元年度)

なお、高齢者教室については、各コミュニティセンターで開設しているコミュニティセンター講座に統合したことに伴い、元年度をもって廃止した。

(オ) 女性教室

女性が自発的な学習意欲に基づき、豊かな人間性を培うとともに、資質や能力の向上を図る場を開設する。

地区女性教室 49教室 (令和元年度)

なお、女性教室については、各コミュニティセンターで開催しているコミュニティセンター講座に統合したことに伴い、元年度をもって廃止した。

(カ) 小・中学校PTA等の育成

学校・家庭・地域社会の連携によって、子供たちの健全育成を図るため、PTA活動を促進する。

(キ) 家庭教育講演会開催事業

地域で子供に関わる団体及び子育て関係者を対象に、家庭教育の専門家による講演会を開催し、地域・家庭の教育力の向上を図る。

なお、家庭教育講演会開催事業については、他に同様な事業があるため、元年度をもって廃止した。

オ ふれあい創作館

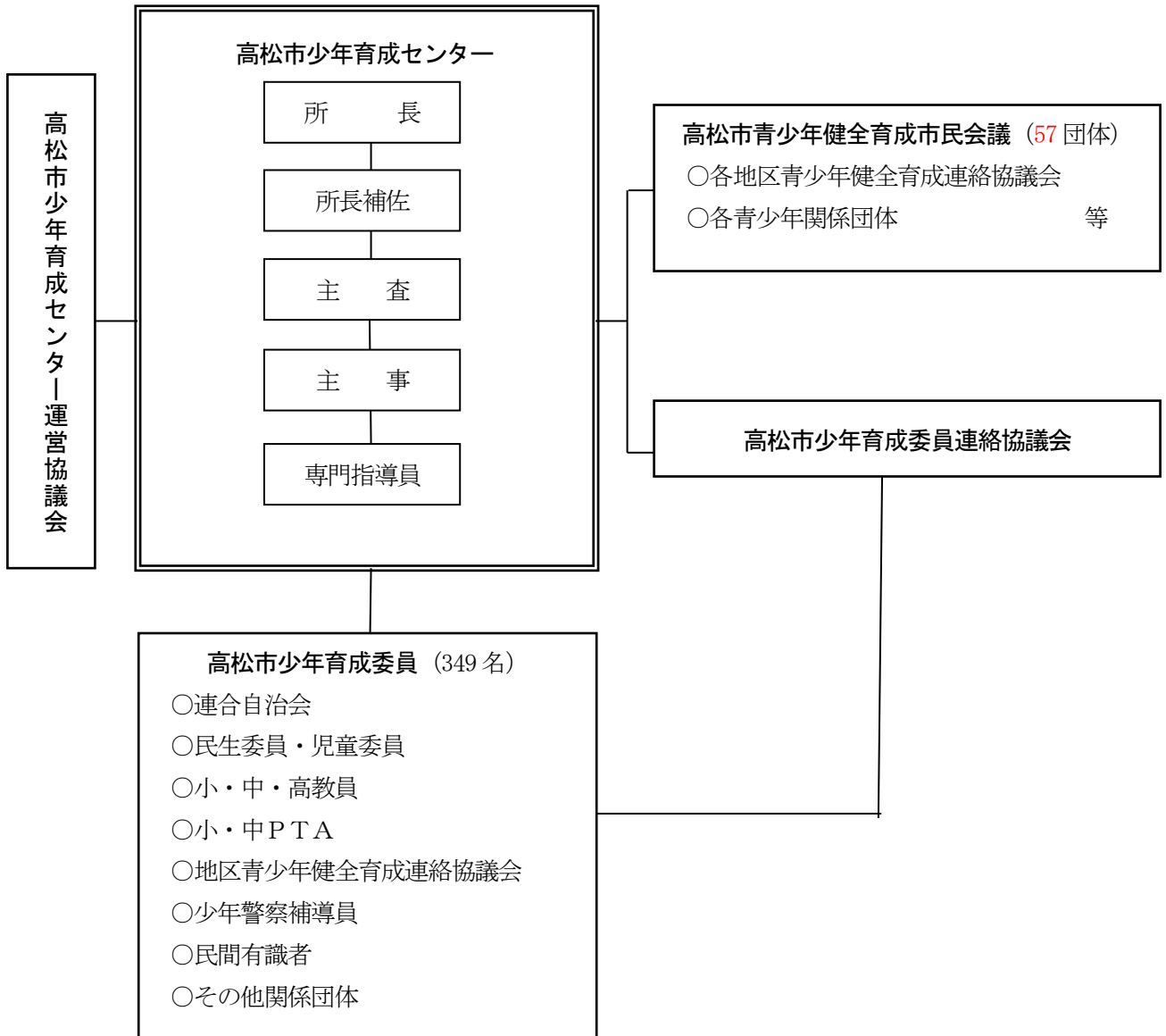
平成18年1月10日の旧香川町との市町合併に伴う継承後、市民に陶芸活動その他の生涯学習に資するための諸活動、集会、レクリエーション等の場を提供し、市民福祉の増進に寄与するための施設として維持管理に努めている。

(2.4.1 現在)

施設名	構造	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	設置年	所在地
ふれあい創作館	木造	338.5	1,043.32	H8改修	香川町川内原2146番地1

7 少年育成センター

- (1) 名称及び所在地 高松市少年育成センター 高松市番町一丁目8番15号（市庁舎10階）
 (2) 運営機構



(3) 令和2年度の重点施策

少年非行の早期発見・早期指導を図るため、補導、相談、環境浄化、広報啓発等の活動を行うとともに、高松市青少年健全育成市民会議等と連携し、地域で子供を見守り育てる活動を推進する。

また、学校・地域・警察等の関係機関、団体と連携・協力して、子供の安全対策に取り組む。

ア 補導活動の強化による非行未然防止

イ 相談活動の充実による子供支援

ウ 連携活動の実践による安全対策・環境づくり

(ア) 環境浄化活動 (イ) 広報啓発活動 (ウ) 関係機関・団体との連携

エ 子供の安全確保活動

(ア) 不審者情報の提供 (イ) 下校時等の巡回活動

オ 万引き防止活動

(ア) 保護者啓発用リーフレットの改訂・配布 (イ) 街頭キャンペーン等の地域における啓発活動

カ 情報モラル教育推進事業

インターネットを利用し始める小学校3・4年生を対象に出前授業を実施し、インターネットの危険性についての理解を深めるとともに、保護者啓発リーフレットを配布し、家庭でのルールづくりを促すことで、インターネット利用に係るトラブルの未然防止を図る。

また、令和2年度からは、インターネット利用の低年齢化に対応すべく、未就学児の保護者を対象としたインターネット利用についての講話をこども園・幼稚園等で実施し、保護者への啓発を図っている。

キ 「ノーメディア」事業

本市の小中学生を対象に、各校・各家庭の実態に応じてインターネットやゲーム等の利用を休止または制限する「ノーメディアデー（ウィーク）」を設定し、生活習慣の見直しや家族の時間の確保に努め、ネット・ゲーム依存の防止や自己管理能力の育成とともに温かい家庭づくりにつなげる。

(4) 令和元年度活動状況

ア 補導活動

(ア) 補導回数 延べ 1,523回 (平成30年度 1,596回)

(イ) 補導従事者数 延べ 4,396人 (平成30年度 4,509人)

(ウ) 高松市少年育成委員補導・高松市少年育成センター補導集計

()内は30年度

行為	学職	就学前	小学生	中学生	高校生	大学生	有職	無職	合計
道 交 法 違 反		0 (0)	30 (32)	32 (13)	33 (18)	0 (1)	2 (0)	2 (0)	99 (64)
窃 盗		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
喫 煙		0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	7 (3)
危 険 行 為		0 (0)	62 (30)	8 (11)	1 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	71 (43)
暴 走 行 為		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
不 健 全 娯 楽		0 (0)	6 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (0)
怠 学 怠 業		0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (8)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (8)
校 則 違 反		0 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)
た む ろ		0 (0)	0 (2)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (2)
帰 宅 促 し		0 (0)	23 (22)	25 (87)	49 (46)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	97 (157)
迷 惑 行 為		0 (0)	10 (11)	0 (8)	5 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (26)
そ の 他		0 (0)	7 (2)	0 (3)	9 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (6)
合 計		0 (0)	138 (99)	71 (122)	104 (85)	0 (1)	2 (2)	4 (0)	319 (309)

イ 相談活動（学職別少年相談受理状況）

（元年度 単位：人）

学職別 対象者等	児 童 ・ 生 徒					有職・無職少年、 一般人等	合計
	就 学 前	小 学 生	中 学 生	高 校 生	その他学生		
相 談 対 象 者	7	11	7	12	0	17	54
相 談 者	両親	父	母	祖父母	その他	本人	54
	0	3	13	12	1	25	

ウ 通報関係（通報に関する集計）

（ ）内は30年度（単位：件）

内 容		校 種	小学校	中学校	高等学校	その他	合計
不審者	声かけ、つきまとい、不審行動等		61 (71)	24 (26)	22 (13)	2 (6)	109 (116)
		その他	5 (1)	1 (0)	2 (0)	67 (46)	75 (47)
合 計			66 (72)	25 (26)	24 (13)	69 (52)	184 (163)

エ 広報啓発活動

少年の非行防止と健全育成について市民の意識の高揚を図り、理解と協力を得るため、ホームページへの掲載や広報高松、機関紙「はぐくみ」の配付、健全育成作品の展示及び懸垂幕の掲示を通して、啓発を実施した。

オ 環境浄化活動

(ア) 白ポスト運動

悪書追放運動の一環として、市内の13か所に配置した白ポストによる図書の回収を実施した。

回収内容

（令和元年度 単位：点）

有害図書	不用図書	有害DVD等	その他	合 計
1,146	433	1,929	173	3,681

(イ) 環境調査

大型ゲームセンターの設置状況、たまり場や危険箇所等の情報を関係機関や団体と協力しながら調査した。

カ 関係機関・団体との協力連携

関係機関・団体との連絡調整・連携活動を展開し、各センター間のより緊密な連絡提携を図るため、四国大会・香川県内の少年育成センター連絡協議会等に参加した。

キ こどもスマイルテレホン

児童・生徒が悩み始めた時期の初期相談として、保護者・子供が気軽に何でも相談ができるよう、平成5年11月1日から、子供に関する相談電話「こどもスマイルテレホン」を開設している。夏季休業前に子供向けの電話相談カードを配付し、相談電話の周知に努めた。相談電話を含む令和元年度の受理件数は54件であった。また、相談内容別では、家族関係、友人関係にすることが最も多く、思春期やいじめ、子育てについての相談も多く寄せられた。

ク 子供の安全確保活動

(ア) 子ども安全パトロール

平成17年5月2日から、子供の安全対策の一環として市公用車に「子ども安全パトロール」ステッカーを貼付し、市職員を挙げての抑止力運動に取り組んでいる。また、24年度にはステッカーの追加・

更新を行った。令和元年度は、再度のステッカーの追加・更新のための貼付の実態調査を実施した。

また、青色回転灯を装備した広報車3台による安全パトロールを実施し、子供の安全確保に努めた。

(イ) 不審者情報提供

平成17年5月2日から、不審者情報メール配信を開始し、地域・校区で子供を見守り育てる活動に当たる関係団体や関係機関を対象に配信先の拡大を図り、情報の共有化を推進している。

また、18年11月13日からは、高松市PTA連絡協議会の不審者情報メール配信システムとも連携し、登録する保護者にも直接メール配信をしている。

さらに、学校安全ボランティアなどの子供の見守り関係者への不審者情報提供に努めた。

28年4月からは、より多くの市民に不審者情報を提供することで、不審者事案に対する危機意識の高揚を図るとともに、被害防止を図るため、高松市ホームページ「もっと高松」や少年育成センターホームページに不審者情報を掲載している。

(ウ) スクールガード・リーダー

市内の小学校及びこども園・幼稚園へ防犯の専門家である警察官OBをスクールガード・リーダーとして派遣し、登下校時の定期的な巡回や警備のポイント等の指導を行い、子供の安全確保に努めた。

(5) 審議会・協議会

名 称	定数	任期	選 出 区 分	設置根拠
高 松 市 少年育成センター 運 営 協 議 会	15人 以内	2年	① 学識経験者 ② 教育・児童福祉・警察等の関係行政機関の職員 ③ 少年の保護育成活動を行う団体の代表者 ④ 市長が必要と認める者	高松市少年育成センター条例

8 生涯学習センター

生涯学習に係る機会の総合的かつ効果的な提供を促進し、市民の生涯学習の振興を目的とする施設である。

(1) センター整備の経過

平成7年11月～	高松市生涯学習推進本部において高松市生涯学習中核施設の整備について検討
8年1月	高松市生涯学習中核施設調査研究会設置
9年2月	推進本部において「生涯学習中核施設整備の考え方」を取りまとめ、市長に報告
5月	生涯学習及び生涯学習中核施設に関する市民意識アンケート調査の実施
8月	高松市生涯学習推進協議会設置
10年5月	生涯学習中核施設整備に伴う利用事業等調査の実施
11年2月	実施設計案の策定
12年3月	生涯学習中核施設整備に係る不動産売買契約を再開発組合と締結
14年5月	開館

(2) 施設の概要

ア 所在地	高松市片原町11番地1（むいぶ片原町ビル内）			
イ 建築面積	1,560.31㎡			
ウ 延床面積	3,186.24㎡			
エ 構造規模	鉄骨鉄筋コンクリート造13階建ての1階から4階までの各階の一部			
オ 総事業費	土地相当額	7億9,035万6,000円	建物相当額	16億1,405万3,700円

カ 各施設の規模と用途

施設名	面積	定員	主な用途
多目的ホール	301㎡	220人	会議・講演・イベント・軽スポーツ等
大研修室	224㎡	90人	会議・講演・研修等
小研修室	84㎡	42人	会議・講演・研修等
和室	18畳	24人	茶華道・会議等
OA実習室	91㎡	20人	OA実習
実習室	90㎡	32人	七宝焼・絵画・パッチワーク等
音楽室	90㎡	16人	音楽練習・録音
視聴覚室	84㎡	42人	視聴覚学習等
市民ギャラリー	66㎡	—	展示用

(3) 施設の使用状況

年度	27	28	29	30	元
使用人数(人)	46,269	41,023	39,677	34,618	37,547

(4) 事業概要

ア 生涯学習カレッジ

(ア) 一般講座

少子高齢化や情報化、環境問題などの現代的課題を中心に、個人生活に役立つ講座や社会生活に役立つ講座、施設の設備・機能を利用して楽しく学べる講座を開催する。

(イ) 専門講座(大学公開講座)

大学等と連携して、情報化や社会経済の進展に伴う新しい知識の習得を図るほか、より高度な学習機会を提供することを目的として、専門的な学習講座を開催する。

(ウ) 高松市民大学・屋島カレッジ

市民の教養を高め、生涯学習の一助とするとともに、地域文化の振興を図るため、高松大学と共催で各種講演会を開催する。

イ 生涯学習推進事業

(ア) まなびCAN・子ども教室事業

小中学生を対象とした講座をボランティアで開催する講師を公募し、生涯学習センターの施設を有効に活用して講座を開催する。

(イ) センター利用促進事業

生涯学習センターに親んでもらうため、市民の参加しやすい講座や映画上映会等を開催する。

(ウ) 商店街との連携事業

中心市街地の活性化を図るため、生涯学習の分野における商店街の持つノウハウを学習する講座を開催する。

(エ) 学習成果発表の場事業

市民や市民グループが、これまで培ってきた知識や技術の成果を生涯学習の分野で役立ててもらうため、学習成果の発表の場を提供する。

(オ) 展示事業(市民ギャラリー・エントランスホール活用事業)

市民から公募した作品等を公開展示するほか、コミュニティセンターでの各種講座・同好会活動における学習の成果(作品)の発表の場を提供する。

(カ) 他団体との共催事業

関係機関等と連携した講座を開催し、その活動の活性化を図るとともに、生涯学習の総合的かつ効

果的な推進に努める。

(キ) 企業等との連携事業（まなびCAN・CSR教室）

地元企業や個人事業者と連携した講座を開催し、生涯学習の観点から社会貢献（CSR）を推進する講座を開催する。

(ク) コミュニティセンターとの連携事業

地域との連携を深めるため、コミュニティセンターで活躍されている講師を招いて講座を開催し、ふるさとの魅力を学ぶ。

(ケ) 庁内各課との連携事業

市の各課と連携した講座を開催し、市民の市政への参画意識の高揚と市民の魅力と活力あふれるまちづくりの推進に努める。

(コ) まなびCAN・インターネット塾事業

まなびCANで開催した講座の概要を、まなびCANのホームページ上で公開し、市民の多様な学習意欲に応える。

ウ 市民参画促進事業

生涯学習スタッフ養成講座（生涯学習コーディネーター養成講座）

香川大学等と連携した講座を開催し、地域の生涯学習を推進するコミュニティセンター職員等のスキルアップを図るとともに、生涯学習関連施設において、生涯学習を推進・援助するスタッフ（人材）の養成に努める。

主催講座等の延べ回数

年度	27	28	29	30	元
回数（回）	376	395	411	331	302

(5) かがわ電子自治体システム

市民の学習活動を支援するため、県内自治体が共同利用するかがわ電子自治体システムを活用し、インターネットを通じた施設の予約や空き状況照会ができるサービスを提供する。

(6) コミュニティセンター生涯学習事業

ア コミュニティセンター講座等

地域住民の多様化する学習要求に応えるため、コミュニティセンター等の各種講座を開設し、「地域の特色ある学習活動」を推進するほか、地域における生涯学習を推進する人材育成のため、生涯学習コーディネーター養成講座を開設するなど、地域住民の自主活動の促進を図り、生活課題や地域課題を解決する場として学習機会の提供・充実に努める。

また、子供たちに豊かな体験学習や地域との交流を深めるための各種講座を開催する。特に、「まなびの場づくり」事業については、当初、いわゆる5教科に係る講座に限定していたが、地域からの意見等も踏まえ、ふるさとの史跡探訪や地域の自然の調査・観察など、各コミュニティセンターで地域の実情に合わせた講座を柔軟に実施する。

イ 現代的課題への対応

地域における青少年健全育成や学習活動を通して世代間交流の促進に努めるほか、環境問題をはじめ、人権学習、家庭教育、ボランティア等現代的課題について、各コミュニティセンターで積極的に取り組む。

ウ ブロック学習圏での活動

市内7圏域のブロック学習圏を設定し、コミュニティセンター相互の連携と職員相互のコミュニケー

ションを図るとともに、ブロック会を開催して生涯学習センター等との連絡やブロックごとの講座開設、施設の運営上の諸問題解決などに取り組む。

9 人権教育

高松市人権教育・啓発に関する基本指針、高松市教育振興基本計画を踏まえ、人権尊重の精神に徹し、同和問題をはじめとする様々な人権課題の解決に積極的に取り組む意欲と実践力をもった人間を育成するため、人権教育を推進する。

(1) 学校人権教育の推進

ア 研究と研修の充実

(ア) 現職教育推進支援事業

各園・学校での授業や取組、教職員の児童生徒、保護者等への関わりなどについて、指導主事が訪問し、指導・助言を行う。

(イ) 人権教育教員研修会の開催

こども園、幼稚園、小中学校の教職員の人権尊重意識の向上を図り、豊かな人権感覚を身につけ、幼児・児童生徒への関わりを振り返るとともに、意欲的に人権教育に取り組む実践力を養うために、研修会を行う。

(ウ) 「スマイルフェスティバルinたかまつ」の開催

広く市民の人権を尊重する意識の高揚を図るため、人権をテーマとした公演やパネル展、幼児・児童生徒、保護者等によるステージ発表などを内容とした人権教育・啓発イベントを開催する。

(エ) 「強めよう絆」月間の実施

いじめのない学校づくりを行うことを目標に、児童生徒のよりよい人間関係づくりを促進するとともに、保護者や地域にも取組を発信し、学校への信頼を高めるために、高松市立の全小中学校共通の取組として、「強めよう絆」月間を設定する。

(オ) 人権・同和教育研究会等への助成

教職員の人権意識の高揚と実践への意欲向上を目的として、小中学校における人権・同和教育研究会組織の活動に対して補助する。

(カ) 全国人権・同和教育研究大会等への参加助成

各地域や学校（園）の実践報告から、参加教職員の人権感覚を高め、実践に生かすことを目的として、各種人権・同和教育研究大会への参加に対して補助する。

イ 人権教育の深化・拡充のための指導資料等の作成

(ア) 人権教育指導資料の作成事業

人権教育・啓発の充実のために、市民のための人権問題学習資料「人権ナビ」を作成し、高松市内小中学校の保護者に配付するとともに、市民講座等の各種研修会で活用する。

(イ) 「いじめの未然防止に向けて」啓発資料の活用

いじめ問題の解決と未然防止のために、人権教育を柱とした取組を推進することを目的に、学校（園）で活用できる啓発リーフレットとして作成した、「いじめの未然防止に向けて（高松市教育委員会）」を、各種教職員研修会で活用する。

(ウ) 「超入門 先生のためのLGBT」「先生のためのLGBT」の活用

教職員一人一人が多様な性について正しく理解したうえで、児童生徒の不安や悩みをしっかりと受け止め、きめ細やかに対応していくことができるように「超入門 先生のためのLGBT」「先生のため

のLGBT」を、各種教職員研修会で活用する。

(㉔) 人権パネル展の開催

園・学校での人権学習の成果を紹介することで、市民の人権意識の高揚と様々な人権問題の解決に向けて実践する意欲を高めることを目的として人権学習パネル展を開催する。

(㉕) ホームページの充実

「強めよう絆」月間での特色ある取組や人権啓発DVD、書籍・資料等の紹介などを行う。

ウ 地域における教育活動の充実

(ア) 子ども学級の開設

文化センター・児童館において、子ども育成会の申請により小中学校教員を指導者として、基礎学力の定着を図るための子ども学級を実施する。

(イ) 教育相談事業

文化センター・児童館において、児童生徒及びその保護者を対象に進路・進学等の相談を実施する。

(ウ) 社会教育指導員の配置

児童生徒の学習支援を行うために、各館に、社会教育指導員（会計年度任用職員）を1名ずつ、計6名配置する。

(エ) 学習支援ボランティア事業

大学生のボランティアによる学習支援により、学力向上と進学・学習意欲の高揚を図ることを目的として実施する。

(オ) 就学奨励事業費の委託

高等学校等奨学資金についての返還業務を、県からの委託により行う。

(2) 社会人権教育の推進

ア 人権教育活動の積極的推進

(ア) 人権教育市民講座の開催

コミュニティセンター等での人権に関する講座を開催し、社会教育指導員（会計年度任用職員）の派遣、講師の選定・協力等を行う。

(イ) 人権教育研修事業

子供に対する人権教育をより効果あるものとするために、保護者啓発として、市こども園、市立幼稚園、小学校・中学校・高松第一高等学校において、単位PTA会員、保護者会会員等を対象に人権に関する講演会等を開催する。

(ウ) 社会教育関係団体等における人権教育の促進

集団生活を通じて自主性、協調性を養い、人権尊重の精神を身につけ、心身ともに健全な子供を育成することを目的として、子ども育成会の活動に対して補助する。

(エ) 全国人権・同和教育研究大会等への参加助成

人権問題への理解を深め、問題の解決を図るため、社会教育団体等が全国人権・同和教育研究大会等に参加する事業を行う場合、必要な経費を補助する。

(オ) 社会教育指導員の配置

人権課題解決のための各種研修の充実を図るため、社会教育指導員（会計年度任用職員）を本課に1名配置する。

イ 人権尊重都市たかまつ市民会議への協力

(ア) 「人権だより」の発行

- (イ) 「人権・同和教育講演会」の開催
- (ウ) 「人権作品展」の開催
- (エ) 「学校、家庭・地域連携人権学習支援補助事業」の実施
- (オ) 「スマイルフェスティバルinたかまつ」の開催
- ウ 人権教育資料の作成
 - (ア) 「広報高松」に人権・同和教育特集掲載
 - (イ) 市民のための人権問題学習資料「人権ナビ」の作成と活用
- エ 人権教育図書・視聴覚教材の購入・整備と活用
 - (ア) 人権教育関係資料及び図書の購入・整備と活用
 - (イ) 人権教育DVDの購入・整備と活用
- オ 地域における教育活動の充実

地域住民の教育水準を向上し、家庭及び地域社会における人間関係の円滑化を図るとともに、自立意識の高揚及び社会的自覚の促進を図ることを目的に、各文化センターで実施する。

(ア) 社会教育学級の実施

地域住民（成人）の教養を高め、技能取得等一定の成果が認められることが望める各種講座を実施する。

(イ) ふれあい教室の実施

ボランティア活動、三世代交流、地域交流（行事）を主に、様々な体験・交流の機会を提供する教室等を実施する。

10 図書館

本市の図書館は、中央図書館（瓦町サテライトを含む。）と地域館（夢みらい・牟礼・香川・国分寺図書館）の計5館でネットワークを構築するとともに、移動図書館車3台の巡回及び46図書館分室の運用により、全市域的な図書館サービスの提供に努めている。また、インターネットなどによる蔵書予約システムやレファレンスデータベースを有する図書館情報システムを稼働し、資料の貸出件数は増加傾向にある。さらに、地域の課題解決支援の一環として、「子育て支援コーナー」「ビジネス支援コーナー」を設置しているほか、図書館外施設での予約図書の取次ぎや返却サービスを実施するなど、利用者の利便性の向上を図っている。

今後とも、より利用しやすく親しみやすい図書館となるよう、資料の充実を図るとともに、読書推進につながる諸行事やブックスタート事業の実施、各種広報活動を行うなど、市民の生涯学習の拠点としての役割を担うことができるよう図書館サービスの向上に努める。

(1) 施設の概要

ア サンクリスタル高松（中央図書館、菊池寛記念館、歴史資料館の3館複合施設）

- (ア) 所在地 高松市昭和町一丁目2番20号
- (イ) 敷地面積 3,921.31㎡（平面駐車場面積は除く。）
- (ウ) 建築面積 2,491.82㎡
- (エ) 延床面積 11,330.24㎡
- (オ) 構造 鉄筋コンクリート造 地下2階 地上4階建
- (カ) 工期 着工 平成2年9月26日 竣工 平成4年3月19日

(キ) 総事業費	52億3,317万2,000円	
(内訳)	建築本体工事費	42億4,772万円
	用地費 (1,913.08㎡)	6億2,700万円
	家具等工事費	2億383万7,000円
	その他	1億5,461万5,000円
(ク) 平面駐車場整備事業費(平成7年度)		5億2,691万円
(内訳)	工事費	4,332万2,000円
	用地費 (858.53㎡)	4億8,358万8,000円
(ケ) 主要施設	4F	歴史資料館、歴史資料館事務室
(複合施設)	3F	菊池寛記念館、視聴覚ホール、集会室、菊池寛事務室
	2F	中央図書館(開架・閲覧コーナー、AVコーナー、図書館事務室、館長室)
	1F	エントランスホール、図書館(開架・閲覧コーナー、視覚障害者サービス室、対面朗読室、書庫、喫茶、授乳室)
	B1	閉架書庫
	B2	閉架書庫、機械室、倉庫、その他
駐車スペース	立体駐車場	普通車60台、障害者・妊婦用2台、自転車約200台
	平面駐車場	普通車29台(大型バス1台駐車可)

イ 中央図書館

(ア) 所在地	高松市昭和町一丁目2番20号(サンクリスタル高松内)
(イ) 開館年月日	平成4年11月3日
(ウ) 床面積	8,718㎡(視聴覚ホール施設580.12㎡含む)
(エ) 席数	148席(児童48席、一般60席、参考40席)
(オ) 資料収蔵能力	約60万冊(開架15万冊、閉架45万冊)

(瓦町サテライト)

(ア) 所在地	高松市常磐町一丁目3番地1(瓦町FLAG8階)
(イ) 開設年月日	平成27年10月21日
(ウ) 床面積	216.97㎡
(エ) 資料収蔵能力	約8千冊(開架8千冊)

ウ 夢みらい図書館

(ア) 所在地	高松市松島町一丁目15番1号(たかまつミライエ2階)
(イ) 開館年月日	平成28年11月23日
(ウ) 床面積	791.06㎡
(エ) 席数	70席(うち児童席28席)
(オ) 資料収蔵能力	約8万冊(開架8万冊)

エ 牟礼図書館

(ア) 所在地	高松市牟礼町牟礼130番地2
(イ) 開館年月日	昭和56年6月2日
(ウ) 床面積	2059.86㎡(多目的ホール施設1,613.02㎡含む)
(エ) 席数	78席(うち児童席26席)
(オ) 資料収蔵能力	約5万冊(開架5万冊)

オ 香川図書館

(ア) 所在地	高松市香川町川東上1865番地13
---------	-------------------

- (イ) 開館年月日 平成19年4月28日
- (ウ) 床面積 3,055.21㎡ (渡り廊下を含む)
- (エ) 席数 68席 (うち児童席 34席)
- (オ) 資料収蔵能力 約18万冊 (開架 6万冊、閉架 12万冊)

カ 国分寺図書館

- (ア) 所在地 高松市国分寺町新居1298番地
- (イ) 開館年月日 平成元年4月4日
- (ウ) 床面積 800.3㎡
- (エ) 席数 27席 (うち児童席 8席)
- (オ) 資料収蔵能力 約8万冊 (開架 6万冊、閉架 2万冊)

(2) 図書館の機能

ア 資料収集・保存機能 国内出版物その他の資料を可能な限り幅広く収集し、保存する。

イ 情報提供機能

館内でコンピューター等を活用して、豊富な資料・情報を収集・整理・提供するほか、インターネットを通じて蔵書検索及び予約サービスを行う。また、県立図書館等との相互貸借により、資料提供を行う。

ウ 参考調査機能 レファレンスサービスの充実と高度化を図る。

エ 視聴覚センターとしての機能 視聴覚資料・機器の整備を図る。

オ 読書普及活動機能 図書館活動や読書の重要性についての広報・啓発を行う。

カ 地域課題対応機能

(ア) 子育て・ビジネス支援コーナーの設置

地域の課題解決支援の一環として、子育て支援コーナーを設置し、蔵書の増加、入替え等により利用促進を図っている。また、創業・就職・転職をはじめ、ビジネスに役立つ資料及びビジネス支援関連のパンフレット・リーフレット等を1か所に集めた、ビジネス支援コーナーを設置している。

(元年度末累計)

コーナー名	設置年月日	年度末蔵書数	年間貸出数
子育て支援コーナー	H20. 6. 6	2,300冊	11,872冊
ビジネス支援コーナー	H21. 6. 1	849冊	4,781冊
障害者支援コーナー	H30. 3. 1	204冊	683冊

(イ) ブックスタート事業

健康づくり推進課が実施する4カ月児相談時に、赤ちゃんとその保護者等にブックスタートパック (絵本・ブックリスト等) を贈呈し、その利用方法と効用の説明を行うことにより、保護者等の楽しい子育て参加を促すとともに、読書への動機づけを図り、赤ちゃんと保護者等が図書館を意識し、利用し続ける生涯学習の素地を育むための子育て支援事業を行う。

絵本パック渡し数 3,073 セット (4カ月児相談対象者の95.1%)

(ウ) 図書館外施設での予約図書取次事業

市民の方がより利用しやすい便利な図書館を目指し、開館時間内に利用することの困難な方が図書館サービスを受けることができるよう、図書館外施設において予約図書等の取次ぎサービスを実施した。

なお、高松シティホテル及び白洋舎郷東支店による取次ぎサービスは、平成30年度をもって終了し、

令和元年度から、ふれあい福祉センター勝賀によるサービスを開始した。

元年度における予約件数の実績 (単位：件)

施設	ふれあい福祉センター勝賀
予約件数	1,035

(エ) コープかがわの店頭における返却サービスの実施

平成24年10月1日から、コープかがわの市内7店舗において、図書館資料の返却サービスを開始し、令和元年度においてもサービスを継続した。

元年度における返却件数の実績 (単位：件)

店舗	屋島	一宮	太田	香西	栗林	牟礼	扇町	合計
返却件数	11,340	6,205	27,050	10,707	27,527	14,046	4,833	101,708

(3) 資料の整備状況 (令和元年度末累計)

ア 配置別収集状況

(ケ) 図書

(単位：冊)

配 置	区 分	30年度末	受入		除籍等	元年度末
			購入	寄贈等		
中央図書館	一 般	452,558	7,763	601	△ 18,062	442,860
	児 童	94,933	1,653	34	△ 1,533	95,087
	郷土資料	21,526	56	372		21,954
	郷土人文庫	4,751	3	28		4,782
	小 計	573,768	9,475	1,035	△ 19,595	564,683
夢みらい 図書館	一 般	54,579	2,483	14	△ 663	56,413
	児 童	22,952	717	20	△ 195	23,494
	郷土資料	828	6	21		855
	郷土人文庫	73	3			76
	小 計	78,432	3,209	55	△ 858	80,838
牟礼図書館	一 般	51,557	1,942	23	△ 6,344	47,178
	児 童	15,468	517	21	△ 150	15,856
	郷土資料	2,410	4	32		2,446
	郷土人文庫	49	1	2		52
	小 計	69,484	2,464	78	△ 6,494	65,532
香川図書館	一 般	122,065	3,087	20	△ 11,120	114,052
	児 童	27,191	760	29	△ 5,057	22,923
	郷土資料	1,851	12	54	△ 15	1,902
	郷土人文庫	217		2	△ 2	217
	小 計	151,324	3,859	105	△ 16,194	139,094
国分寺図書館	一 般	54,551	1,994	100	△ 4,664	51,981
	児 童	18,306	701	24		19,031
	郷土資料	3,219	7	48	△ 3	3,271
	郷土人文庫	74		3		77
	小 計	76,150	2,702	175	△ 4,667	74,360
移動図書館 分 室	一 般	68,359	1,650	1	△ 3,474	66,536
	児 童	45,591	780	4	△ 2,524	43,851
	郷土資料	1,408	3	51	△ 57	1,405
	郷土人文庫	51	1		△ 1	51
	小 計	115,409	2,434	56	△ 6,056	111,843
(参考) 松島図書館 (計に含まない)	一 般	99,311				99,311
	児 童	13,537				13,537
	郷土資料	171				171
	郷土人文庫	23				23
	小 計	113,042				113,042
計	一 般	803,669	18,919	759	△ 44,327	779,020
	児 童	224,441	5,128	132	△ 9,459	220,242
	郷土資料	31,242	88	578	△ 75	31,833
	郷土人文庫	5,215	8	35	△ 3	5,255
	総 計	1,064,567	24,143	1,504	△ 53,864	1,036,350

※瓦町サテライト 元年度末：13,603冊（一般：13,579冊 児童：9冊 郷土資料15冊 中央図書館に含む。）

(イ) 視聴覚資料

(単位：点)

配 置	区 分	30年度末	受入		除籍等	元年度末
			購入	寄贈等		
中央図書館	C D	23,115	347	3	△ 39	23,426
	ビデオテープ	7,623			△ 134	7,489
	レーザーディスク	1,592				1,592
	カセットテープ	2,503			△ 3	2,500
	D V D	4,682	466	34	△ 510	4,672
	マイクロフィルム	1,360	2			1,362
	CD-ROM等	66				66
	小 計	40,941	815	37	△ 686	41,107
夢みらい 図書館	C D	500	137			637
	カセットテープ					
	D V D	162	40	1		203
	CD-ROM等					
	小 計	662	177	1		840
牟礼図書館	C D	2,676	79		△ 3	2,752
	ビデオテープ					
	カセットテープ	17				17
	D V D	45		5	△ 2	48
	CD-ROM等	12			△ 1	11
	小 計	2,750	79	5	△ 6	2,828
香川図書館	C D	2,632	102		△ 42	2,692
	ビデオテープ	2				2
	カセットテープ	148			△ 12	136
	D V D	51	1	17	△ 8	61
	小 計	2,833	103	17	△ 62	2,891
国分寺図書館	C D	5,156	33		△ 7	5,182
	ビデオテープ	1				1
	D V D	49		17		66
	小 計	5,206	33	17	△ 7	5,249
(参考) 松島図書館 (計に含まない)	C D	1,120				1,120
	カセットテープ	166				166
	D V D	19				19
	CD-ROM等	7				7
	小 計	1,312				1,312
計	C D	34,079	698	3	△ 91	34,689
	ビデオテープ	7,626			△ 134	7,492
	レーザーディスク	1,592				1,592
	カセットテープ	2,668			△ 15	2,653
	D V D	4,989	507	74	△ 520	5,050
	マイクロフィルム	1,360	2			1,362
	CD-ROM等	78			△ 1	77
総 計		52,392	1,207	77	△ 761	52,915

(ウ) 絵本・紙芝居等

(単位：冊・点)

配 置	区 分	30年度末	受入		除籍等	元年度末
			購入	寄贈等		
中央図書館	絵 本	49,965	587	28	△ 1,102	49,478
	紙 芝 居	3,466	8		△ 9	3,465
	コ ミ ッ ク	7,032	416	428		7,876
	小 計	60,463	1,011	456	△ 1,111	60,819
夢みらい 図書館	絵 本	19,281	472	3	△ 122	19,634
	紙 芝 居	1,212	7	2		1,221
	コ ミ ッ ク			3		3
	小 計	20,493	479	8	△ 122	20,858
牟礼図書館	絵 本	9,162	302	2	△ 11	9,455
	紙 芝 居	699	7		△ 1	705
	コ ミ ッ ク	2,001		15	△ 105	1,911
	小 計	11,862	309	17	△ 117	12,071
香川図書館	絵 本	17,746	392	10	△ 499	17,649
	紙 芝 居	1,704	25		△ 8	1,721
	コ ミ ッ ク	5,070		12	△ 1,333	3,749
	小 計	24,520	417	22	△ 1,840	23,119
国分寺図書館	絵 本	11,475	286	28	△ 115	11,674
	紙 芝 居	1,073	2			1,075
	コ ミ ッ ク	2,519	1	29		2,549
	小 計	15,067	289	57	△ 115	15,298
移動図書館 分 室	絵 本	28,763	324	3	△ 1,102	27,988
	紙 芝 居	2,529	4		△ 100	2,433
	コ ミ ッ ク	419			△ 245	174
	小 計	31,711	328	3	△ 1,447	30,595
(参考) 松島図書館 (計に含まない)	絵 本	4,779				4,779
	紙 芝 居	758				758
	コ ミ ッ ク	667				667
	小 計	6,204				6,204
計	絵 本	136,392	2,363	74	△ 2,951	135,878
	紙 芝 居	10,683	53	2	△ 118	10,620
	コ ミ ッ ク	17,041	417	487	△ 1,683	16,262
総 計		164,116	2,833	563	△ 4,752	162,760

※瓦町サテライト 元年度末：684冊（絵本；684冊 中央図書館に含む。）

イ 分類別収集状況

(単位:冊・点)

配置 分類	中央図書館				夢みらい図書館			
	一般	児童	郷土資料	郷土人庫 文庫	一般	児童	郷土資料	郷土人庫 文庫
総記	18,279	2,337	1,312	202	1,274	451	17	
哲学	18,614	1,310	645	160	1,906	346	23	
歴史	41,445	7,659	4,992	352	4,561	1,715	342	2
社会	75,778	6,059	7,736	553	6,664	1,508	163	
自然	28,853	13,072	1,219	192	4,504	3,331	47	1
技術	38,507	4,792	1,702	140	6,363	1,117	55	
産業	19,483	2,438	2,161	57	2,016	703	54	
芸術	46,786	6,830	1,472	327	4,561	1,751	56	17
言語	8,538	1,915	153	35	890	518	21	
文学	143,709	46,872	409	2,750	23,674	11,719	41	53
洋書	2,423	1,607				323		
その他	445	196	153	14		12	36	3
絵本		49,478				19,634		
紙芝居		3,465				1,221		
コミック	7,876				3			
計	450,736	148,030	21,954	4,782	56,416	44,349	855	76
館合計	625,502				101,696			

配置 分類	牟礼図書館				香川図書館			
	一般	児童	郷土資料	郷土人庫 文庫	一般	児童	郷土資料	郷土人庫 文庫
総記	1,203	286	109		2,390	559	51	7
哲学	1,719	293	85	3	4,489	519	66	13
歴史	3,751	1,266	618	3	9,586	1,829	797	11
社会	5,314	934	681	1	15,826	1,901	377	12
自然	3,154	1,825	104	3	9,380	3,195	71	5
技術	5,729	740	205		13,586	1,274	134	3
産業	1,508	384	199	1	4,360	777	84	
芸術	3,763	1,086	174	14	10,463	1,855	130	11
言語	645	280	17		1,541	515	17	2
文学	20,386	8,713	200	27	42,335	10,420	46	147
洋書	5	35			88	66		
その他	2	14	54		8	13	129	6
絵本		9,455				17,649		
紙芝居		705				1,721		
コミック	1,911				3,749			
計	49,090	26,016	2,446	52	117,801	42,293	1,902	217
館合計	77,604				162,213			

配置 分類	国分寺図書館				移動図書館・分室				全施設 合計	構成比 (%)
	一般	児童	郷土 資料	郷土人 文庫	一般	児童	郷土 資料	郷土人 文庫		
総記	1,849	409	210		727	589	70		32,331	2.7
哲学	2,218	334	183	2	1,574	780	7		35,289	2.9
歴史	4,526	1,456	1,068	5	2,946	3,171	642	4	92,747	7.7
社会	5,746	1,330	721	3	3,846	1,204	254	1	136,612	11.4
自然	3,905	2,510	122	3	3,722	4,447	175		83,840	7.0
技術	5,170	1,162	192		12,446	1,532	32		94,881	7.9
産業	1,836	647	243		1,824	775	15		39,565	3.3
芸術	4,547	1,271	255	3	3,276	3,269	133	44	92,094	7.7
言語	781	457	32	2	548	662			17,569	1.5
文学	21,396	9,441	233	59	35,603	27,422	77	2	405,734	33.8
洋書									4,547	0.4
その他	7	14	12		24				1,142	0.1
絵本		11,674				27,988			135,878	11.3
紙芝居		1,075				2,433			10,620	0.9
コミック	2,549				174				16,262	1.4
計	54,530	31,780	3,271	77	66,710	74,272	1,405	51	1,199,111	100.0
館合計	89,658				142,438					

(4) 資料の利用状況 (令和元年度末累計)

ア 館外貸出

(単位:冊・点)

区分 館別	一般書	児童書	A V	計	備考
中央図書館	628,650	314,288	97,115	1,040,053	開館日数294日(1日平均3,538)
瓦町サテライト	86,128	10,147	2,720	98,995	開館日数348日(1日平均284)
夢みらい図書館	199,975	249,891	12,288	462,154	開館日数299日(1日平均1,546)
牟礼図書館	150,927	122,938	10,830	284,695	開館日数295日(1日平均965)
香川図書館	219,118	160,246	11,255	390,619	開館日数296日(1日平均1,320)
国分寺図書館	170,729	158,945	13,578	343,252	開館日数295日(1日平均1,164)
移動図書館	55,062	66,627	—	121,689	86ステーション(直島町2ステーションを含む)
分室	12,874	18,779	—	31,653	46分室
計	1,523,463	1,101,861	147,786	2,773,110	

イ AV館内利用 (中央図書館)

(単位:件)

レーザーディスク	ビデオテープ	C D	その他	計
767	2,519	66		3,352

ウ 利用者登録 (令和元年度末累計) 304,439人

エ レファレンス (利用者からの本・読書に関する相談等)

(単位:件)

区分 館別	資料の所蔵調査	事実調査	読書相談	計
中央図書館	5,313	117	216	5,646
瓦町サテライト	198	1	1	200
夢みらい図書館	2,169	80	72	2,321
牟礼図書館	1,000	36	51	1,087
香川図書館	2,365	0	19	2,384
国分寺図書館	1,491	37	56	1,584
計	12,536	271	415	13,222

オ 予約数 (インターネット等による蔵書予約及び未所蔵のリクエストへの対応件数)

(単位:件)

区分 館別	一般		児童		計
	所蔵	購入	所蔵	購入	
中央図書館	97,663	1,004	16,952	60	115,679
瓦町サテライト	36,279	96	4,946	2	41,323
夢みらい図書館	43,930	94	15,129	9	59,162
牟礼図書館	26,596	96	4,225	18	30,935
香川図書館	25,741	118	5,926	5	31,790
国分寺図書館	29,897	208	8,191	43	38,339
移動図書館	3,323	118	657	13	4,111
計	263,429	1,734	56,026	150	321,339

カ 障害者サービス

郵送貸出		対面朗読
件数(件)	貸出点数(点)	件数(件)
225	495	33

キ コピーサービス

(単位:枚)

種別 館別	電子コピー (所蔵資料)	マイクロフィルムコピー (マイクロフィルム化した新聞資料)
中央図書館	20,993	1,238
夢みらい図書館	1,201	—
牟礼図書館	437	—
香川図書館	1,051	—
国分寺図書館	495	—
計	24,177	1,238

ク 相互貸借件数

(単位:件)

貸出	借受			計
	国立国会図書館	県立図書館	その他	
1,321	0	151	175	326

ケ 貸出し冊数の推移

(単位:冊・点)

年度 区分	27	28	29	30	元
中央図書館	1,504,725	1,350,217	1,176,646	1,125,734	1,040,053
瓦町サテライト	45,051	110,003	95,981	93,316	98,995
夢みらい図書館	—	108,604	389,091	457,464	462,154
牟礼図書館	333,281	325,932	301,685	300,578	284,695
香川図書館	446,217	438,393	411,307	411,485	390,619
国分寺図書館	328,044	337,676	341,082	340,325	343,252
移動図書館	142,310	142,487	132,564	125,092	121,689
分室	31,414	27,678	25,460	26,069	31,653
計	2,831,042	2,840,990	2,873,816	2,880,063	2,773,110

※ 瓦町サテライトの27年度の数字は、H27.10.21～28.3.31である。

※ 夢みらい図書館の28年度の数字は、H28.11.23～29.3.31である。

(5) 令和元年度読書推進行事

ア 子ども読書まつり

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
第15回 子ども読書 まつり	11/4	約2,200人	中学生ビブリオバトル、おはなし会、各種ワークショップ等 読書感想画・図書館を使った調べる学習コンクールの作品展示等	サンクリスタル 高松

イ 中央図書館

(ア) 子供関連事業

項目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
こどもの 読書週間 事業	4/29 2回	30人 40人	英語と中国語のおはなし会	おはなしのへや
	5/5	46人	「おたのしみブック」をどうぞ	児童コーナー
子ども読書 まつり 関連事業	7/20・21	14人	読書感想画ワークショップ（全2回）	第1集会室
図書館を使 った調べる 学習コンク ール	7/26・28	26人	調べる学習コンクール相談会	児童コーナー
	7/23	22人	第8回「高松市図書館を使った調べる学習コンクール」体験講座「知ってる？食品ロス」	第1集会室
	8/26～9/8	36人	第8回「高松市 図書館を使った調べる学習コンクール」作品募集	—
児 童 行 事 (主 催)	6/9 2回	28人	よみきかせたい Jr おはなし会	おはなしのへや
	8/16	85人	夏のおたのしみ会	視聴覚ホール
	12/22	180人	冬のおたのしみ会	
	1/12	30人	新春かるた大会(菊池寛記念館と共催)	
	毎月1回 (第3水)	毎回 約10人	にこにこおはなしひろば ～読み聞かせ・ブックトーク等～	おはなしのへや
児 童 行 事 (ボランテ ィアによる もの)	毎月1回 (第1土)	毎回 約25人	ひよこの学校 ～読み聞かせ・紙芝居等～	おはなしのへや
	毎月1回 (第1土)	毎回 約20人	なかよしかみしばい ～紙芝居～	
	毎月1回 (第2土)	毎回 約25人	おはなしのかけはし ～おはなし・手遊び等～	
	毎月1回 (第3土)	毎回 約15人	本さんこんにちは ～読み聞かせ・手遊び等～	
	毎月1回 (第4土)	毎回 約35人	伝々虫のおはなし会 ～手遊び、昔話等～	
	毎月1回 (第1水)	毎回 約30人	ゆりかごおはなし会 ～読み聞かせ・手遊び等～	
	毎月1回 (第3木)	毎回 約30人	わらべうたであそぼう ～わらべうた・絵本の読み聞かせ等～	
	毎月1回 (第3土)	毎回 約20人	コットンツリーのへや ～ペーパーサート・絵本の読み聞かせ等～	
	6/2 2回	35人	高松大学読み聞かせ隊おはなし会	

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
児 童 行 事 (ボラン ティアによる もの)	9/29	150 人	第 33 回子ども文庫まつり (香川県文庫連絡協議会 共催)	視聴覚ホール他
	1/28	51 人	第 16 回大人のためのおはなし会 (香川おはなしの会・伝々虫共催)	第 1 集会室

(イ) 研修・講座等養成事業

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
ボランティア 養成・スキル アップ講座	5/28	10 人	ブックスタートボランティア説明会	第 1 集会室
	7/31	23 人	図書館ボランティア養成講座 (第 1 回) 「視覚障害者支援について」 講師 県立盲学校 教諭 4 名	視聴覚ホール
	8/27	49 人	図書館ボランティア養成講座 (第 2 回) 「0・1・2歳のおはなし会」 講師 中 洋子氏 (とくしまお話を語る会)	第 1 集会室
	2/6	45 人	図書館ボランティア養成講座 (第 3 回) 「ストーリーテリング～物語へのいざない～」 講師 小林 いづみ氏 (呉ストーリーテリング研究会代表)	第 1 集会室
キッズボラン ティアの育成	中央図書館よみきかせたいJr 9 期生養成講座 (高松大学との連携事業) ※ 全 3 回のうち 1 回は前年度開催			
	4/7	5 人	第 2 回「体あそびと紙しばいの読み聞かせ」	高松大学
	4/21	5 人	第 3 回「おはなし会をしてみよう」	第 1 集会室
	中央図書館よみきかせたいJr10期生・国分寺図書館キッズ読み聞かせ隊第 7 期養成講座 (高松大学との連携事業) ※ 全 3 回のうち 2 回は次年度開催			
	3/22	—	コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—

(ウ) 子育て支援事業

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
子 育 て 支 援 コ ー ナ ー	年間	— (常設)	子育てに関する本や子育て支援施設の資料等のほ か、おはなし会、保育所のイベント情報などを 1 か所に集め、子育て世代に役立つ情報を提供する。	1階フロア

(エ) ビジネス支援事業

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
ビ ジ ネ ス 支 援 コ ー ナ ー	常設	—	創業・就職・転職をはじめ、ビジネスに役立つ資料の設置や関係機関のパンフレット等を集約してビジネスに関する講座等の情報を提供する。	2階フロア
「たかまつの 創業支援ウィ ーク」展	7/2～28	—	女性や若者の創業希望者を対象とした、日本政策金融公庫等が開催する創業支援セミナー・個別相談会等の情報を提供する。	2階フロア

(オ) 障害者サービス事業

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
障 害 者 支 援 コ ー ナ ー	常設	—	あらゆる障害に応じた図書の選定により、障害に対する正しい理解を進めていくための情報を提供する。	1階フロア
視 覚 障 害 者 サ ー ビ ス 室 の 運 営	随時	16回 28人	障害者サービスの充実を図り、利用を促進する。	1階視覚障害者 サービス室
対 面 朗 読 事 業	随時	33回 77人	視覚障害者への対面朗読	1階対面朗読室
出 張 お は な し 会	年13回	毎 回 約5人	県立盲学校への出張おはなし会	県立盲学校
	毎月	毎 回 約5人	香川こだま学園への出張おはなし会 (高松本とおはなしの部屋)	香川こだま学園
	10/11	20人	こどもの発達講演会での出張おはなし会 (高松本とおはなしの部屋)	保健センター

(カ) その他事業

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
本のソムリエ 派遣事業	6/8 8/6 8/7 8/9 9/11 10/8 1/7	184人	図書館司書によるレクチャーを基本に、図書館を知り、本に親しんでもらうため、本のソムリエ(本の専門知識を持った職員)を10名以上の参加が見込まれる団体・グループの会合に派遣する。	コミュニティー センター等
出張 おはなし会	10/18 11/15 12/13 1/10 2/7	133人	二番丁幼稚園へのお出張おはなし会(試行)	二番丁幼稚園
こんにちは! 図書館です! ～男木出張サ ービス～	5/21 7/9 9/10 11/26 1/21	毎回 約10人	地理的状况により図書館への来館が困難な男木島へ図書館司書を派遣し、本の出前サービスや絵本の読み聞かせなどを行い、図書館を上手に活用し、本に親しみながら人生を楽しむことができる生涯学習の促進を図る。	男木保育所 及び 男木小学校
視聴覚ホール 活用事業	8/3	60人	音楽お届け便 英語で楽しむ大人のための朗読会	視聴覚ホール
その他講座	11/24	18人	墨文字年賀状講座 講師:穴田 豊久氏	第1集会室
	1/4	60人	ひいてみられよ「本みくじ」 ～体験型の本の紹介～	1階フロア
閉架書庫見学会	2/16	14人	閉架書庫の見学、資料の探し方講座など	閉架書庫等
館内展示	通年	—	毎月テーマを設定して展示	2階展示コーナー
サンクリスタ ル 学 習	通年	34校 2,800人	サンクリスタル高松内の歴史資料館・中央図書館・菊池寛記念館の見学を通じて、市内の小学生の社会科郷土学習・図書館学習に役立てる。	サンクリスタル 高松
雑誌スポンサ ー 制 度	通年	—	民間事業者等に図書館が所蔵している雑誌の購入費用を負担してもらいかわりに、雑誌の最新号カバーに、スポンサーの名称と広告を掲載する。 雑誌スポンサー数: 3社(31年3月31日現在)	—
読 書 通 帳	通年	—	子供たちの読書の意欲を高めるとともに図書館の利用を促すため、読書通帳を配布する。30冊で満期。満期になった通帳をカウンターで提示すれば、特製シールを贈呈する。 シール贈呈数: 180枚	—

ウ 夢みらい図書館

(ア) 児童行事 (定例おはなし会)

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
主 催 行 事	毎月1回 (第1金)	毎回 約11人	ゆめみおはなし会 ～読み聞かせ、手遊び等～	対面朗読室
	毎月1回 (第3日)	毎回 約19人	ゆめみ・あかちゃんおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、わらべうた等～	
ボランティア による活動	毎月1回 (第1土)	毎回 約16人	アクセントのおはなし会 ～手遊び、絵本の読み聞かせ、パネルシアター等～	
	偶数月1回 (第1日)	毎回 約16人	さぬきおはなし会 ～語り、読み聞かせ等～	
	毎月1回 (第1日)	毎回 約17人	えいごのおはなし会 ～英語の絵本の読み聞かせ等～	
	毎月2回 (第2日 第4金)	毎回 約22人	ウィングのおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、パネルシアター等～	
	毎月1回 (第3月)	毎回 約22人	ゆりかごおはなし会 ～わらべうた、読み聞かせ等～	
	毎月1回 (第4月)	毎回 約24人	伝々虫のおはなし会 ～読み聞かせ、わらべうた等～	

(イ) 児童行事

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
主 催 行 事	5/5	81人	「星空おはなし会」 プラネタリウムで、星座に関する物語の読み聞かせや物語に出てきた星座の紹介	たかまつミライエ プラネタリウム
	11/23	126人		
	5/12	19人	紙芝居講座 ～紙芝居にこめられた想いを学ぶ～	対面朗読室
	7/26	約20人	夜のおはなし会 ～(図書館閉館後の閲覧室で) 読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど～	閲覧室
	8/9	26人	ぬいぐるみおとまり会 ぬいぐるみと一緒に読み聞かせを楽しんだ後、ぬいぐるみを図書館にお泊りさせ、その様子の写真をプレゼントするとともにお薦め本を貸し出す。	対面朗読室
	10/27	16人	安野光雅の絵本読み聞かせ会 (あんのみつまさ展関連行事)	おはなしの部屋
	12/21	約110人	クリスマス会 ～英語の読み聞かせ、人形劇等～	閲覧室
	1/5～6	109人	ゆめみ福袋 小学生低学年までを対象に図書館職員お薦めの絵本を袋に詰め貸し出す。	閲覧室
	1/11	10人	ゆめみ新春かるた大会	対面朗読室
	2/23	5人	松岡享子の絵本読み聞かせ会 (松岡享子展関連行事)	おはなしの部屋
ボランティアによる活動	12/8	92人	しめかざり講座 ① 講演会 (37人) ② しめかざりを作るワークショップ (55人)	たかまつミライエ 多目的室

(ウ) 研修・講座等養成事業

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
こども司書養成講座	4～10月 計8回	7人	図書館業務等の体験学習 (対象:小学5～6年生)	対面朗読室等

(エ) 中学・高校生読書活動支援事業

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
ヤングアダルトコーナー	年 間	常 設	ヤングアダルト向け図書を配置したコーナーを令和元年9月から設置 11月から同コーナーで、香川県立高松商業高校生のお薦め本の紹介文を掲示	閲覧室
中学生によるPOP展	11/28～ 12/9	—	高松第一学園9年生が国語科の授業で作成したPOP（本の紹介カード）の展示	

(オ) その他事業

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
展 示	7/20～ 8/18	—	生誕120年 エーリッヒ・ケストナー展	閲覧室
	10/27～ 11/29	—	あんのみつまさ展	
	2/2～ 3/15	—	松岡享子展	
出張おはなし会	随 時	約 450 人	近隣の小学校、放課後児童クラブ等へ出張おはなし会	花園小（2回） 林放課後児童クラブ（2回） 福岡保育所（1回）
こども未来館学習 （図書館学習）	通 年	7校443人 （図書館学習参加人数）	こども未来館学習実施校のうち、図書館学習希望校に、夢みらい図書館で体験的な学習の場を提供する。	観 覧 室 等
大人のためのおはなし会	4/4 8/4 2/2	40人 20人 30人	ボランティア団体「さぬき語りの会」による大人のためのおはなし会	たかまつミライエ 多 目 的 室

エ 牟礼図書館

児童行事

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
主 催 行 事	毎月1回 (第3金)	毎回 約10人	子育てホットライン ～はらこどもセンターでのおはなし会、 読み聞かせ、絵本の紹介等～	保育所等
	毎月1回 (第2土)	毎回 約15人	おはなしかい「えほんのとびら&英語であそぼ う」～読み聞かせ、紙芝居等～	児童図書室
	8/4	19人	夏休み体験学習講座 「びゅんびゅんごまをつくろう！」 ～折染の体験、おもちゃ作り～	2階講座室
	8/18	26人	夏休み体験学習講座「親子であそぼう！」 ～読み聞かせ、わらべ歌、おもちゃ作り～	
	12/22	約120人	クリスマス会 ～読み聞かせ、紙芝居等～	
ボランティア による活動	毎月1回 (第3土)	毎回 約15人	おはなしひろば「なかよし」 ～読み聞かせ、紙芝居等～	児童図書室
	毎月1回 (第4土)	毎回 約15人	おはなしかい「アクセント」 ～読み聞かせ、紙芝居等～	

オ 香川図書館

(ア) 児童行事

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
主 催 行 事	4/24～ 5/31	—	「図書館だいすき」 図書館や本屋が出てくる本、本の秘密、読書の 楽しさがわかる本を集めて展示貸出	2階児童コーナー
	6/15	約30人	おはなしリレー ～おはなし会、工作教室～	おはなしのへや
	7/1～7	—	「図書館で七夕を飾ろう」	2階ロビー
	7/21	15組	夏休み親子教室 「紙コップでくるくるアニマルをつくろう！」	集会室
	8/24 12/21	毎回 約30人	子ども映画会	視聴覚室
	7/10 2/19	毎回 約30人	大人のための映画会	視聴覚室
	12/25	約80人	クリスマス会 ～歌、遊戯、お話し会等～	集会室
	1/15	約15人	大人のためのおりがみ教室	2階フロア
ボランティア による活動	毎月1回 (第2土)	毎回 約15人	おはなしばんび ～読み聞かせ、紙芝居等～	おはなしのへや
	毎月1回 (第3土)	毎回 約15人	エホン d e エガオ「おはなしスマイル」 ～読み聞かせ、手遊び等～	
	毎月1回 (第3水)	毎回 約40人	川東こども園へ読み聞かせ訪問 (おはなしばんびによる読み聞かせ)	

(イ) その他事業

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
展 示	10回	—	香川町水彩画クラブ作品展等	展示コーナー

カ 国分寺図書館

児童行事

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
主 催 行 事	毎月1回 (第1土)	毎回 約10人	本大好きおはなし会	お話しコーナー
ボランティア による活動	奇数月 1回 (第2土)	毎回 約15人	キッズ読み聞かせ隊おはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	お話しコーナー
	偶数月 1回 (第2土)	毎回 約15人	読み聞かせボランティアおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	お話しコーナーまたは 研修展示室
	毎月1回 (第3土)	毎回 約15人	おはなしぼけっとおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	研修展示室
	毎月1回 (第4土)	毎回 約15人	だんだんだんごのおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	お話しコーナー
	12/21	約80人	おはなし会合同クリスマス会	研修展示室
	10/9 2/14	毎回 約40人	国分寺北部保育所の図書館訪問等 (だんだんだんごによる絵本読み聞かせ、 園児への絵本貸出)	お話しコーナーまたは 国分寺北部保育所

キ 中央図書館2階展示コーナー 展示内容

- 4月 「郵便の世界～誰かを思い、手紙を書く～」展
- 5月 「平成から令和へ どんな時代だった？」展
- 6月 「意外と知らない橋の世界」展
- 7月 「借りるだけじゃない！図書館で調べよう」展
- 8月 「ようこそ！水のいきものワールド in 図書館」展
- 9月 「秋いっぱい」展
- 10月 「子どもと女性の権利を守るために～児童虐待とDVのない世の中をめざして～」展
- 12月 「安野光雅のキャンパス展」展
- 1月 「図書館で考えよう！みんなの防災展」展
- 2月 「新たな本との出会い 本屋大賞」展
- 3月 「本が泣いている」展

(6) 視聴覚ホール利用状況 26回（主催：18回 貸館：8回）

(7) 視察・施設見学

- ア サンククリスタル学習 34校 児童 2,660人 引率 140人 合計 2,800人
- イ こども未来館学習 7校（こども未来館学習を実施した61校のうち図書館学習を選択した小学校数）
児童 418人 引率 25人 合計443人
屋島東小 木太北部小 津田小 寒川小 花園小 直島小 栗林小

ウ 施設見学

- <中央図書館> 高松工芸高(8回) 東植田小 古高松南小
- <牟礼図書館> 大町幼稚園 田井幼稚園 田井保育所 牟礼小
- <香川図書館> 川東小
- <国分寺図書館> 国分寺南部小 国分寺北部小

(8) 体験学習受入

- <中央図書館> 古高松中 木太中 香大付属高松中 香東中 白峰中 太田中 高松商業高校
- <夢みらい図書館> 太田中 玉藻中 木太中
- <牟礼図書館> 古高松中 牟礼中 高松北中 桜町中
- <香川図書館> 山田中 香南中
- <国分寺図書館> 香東中

(9) 広報関係

<広報紙の発行>

種別 館別	一般向け広報紙	児童向け広報紙
中央図書館	高松市図書館報 (月1回発行)	こどものほんのへや (2カ月1回発行)
夢みらい図書館	—	ゆめみ通信 (2カ月1回発行) こども司書通信 (年2回発行)
牟礼図書館	図書館だより (3カ月1回発行)	ほんのくに (3カ月1回発行)
香川図書館	図書館だより (3カ月1回発行)	ぶくぶくぶっく (3カ月1回発行)
国分寺図書館	読書だより「本だいすき(一般・児童用)」 (3カ月1回発行)	

11 総合教育センター

本市の教育の進展、向上に役立てることを目的として、教育に関する専門的技術的事項についての調査研究や教職員研修等を行うとともに、教育に関する指導・相談、教育関係資料・情報の収集・提供等の諸活動を実施している。また、平成29年度教育局組織再編により新たに支援係を設置し、従来の不登校対策事業に加え、特別支援教育推進事業を実施している。

- (1) 設立年月日 昭和57年4月1日
- (2) 所在地 高松市末広町5番地
- (3) 本年度の事業

教育の今日的課題を踏まえて、調査研究、情報管理、教職員研修、情報モラル等指導支援、不登校対策、特別支援教育の各種事業を展開するとともに、総合教育センターの整備を推進する。

ア 調査研究

市立小中学校に委嘱し、確かな学力の育成や、喫緊の教育課題等に関する調査研究を実施する。

イ 情報管理

- (ア) 高松市教育情報通信ネットワークシステム(T E N S)の充実、維持管理及び情報提供
 - a 接続端末台数の増加及び回線の高速・大容量化に伴う T E N S のサーバー機の維持管理
 - b ネットワークシステムのメンテナンス
 - c 市内各学校のホームページの開設・更新の支援
 - d インターネットの教育利用に関する情報提供
 - e T E N Sクラウドを活用した教育活動の推進支援と校務活用支援
 - f 学校用パソコン運用管理システム
 - g 校務支援システムの運用管理・学校支援
 - h G I G Aスクール構想への対応
- (イ) 教育関係図書及び諸資料の収集・管理・情報提供
 - a 教育に関する資料の収集・保管・貸出し
 - b 教育に関する情報をホームページで提供

ウ 教職員研修

- (ア) 市立幼稚園・こども園及び小中学校教職員に対する各種研修会・研修講座の企画・運営・指導
- (イ) 校内研修等での指導・助言
- (ウ) 長期研修生に対する研修の企画・指導

エ 情報モラル等指導支援

- (ア) 情報モラルに係る児童生徒及び保護者を対象とした実態調査
- (イ) 市立学校の保護者等を対象とした出前講座の実施
- (ウ) 教職員を対象とした情報モラル研修会の実施

オ 不登校対策

「高松市不登校に関する援助推進委員会」を設置し、本市の不登校対策に関する諮問をするとともに、次の施策を実施する。

- (ア) 教育支援センター(適応指導教室)「新塩屋町 虹の部屋」・「みなみ」の運営・指導
- (イ) 不登校を考える会、フレンドシップ事業等の開催
- (ウ) カウンセラーによる教育相談及び訪問支援
- (エ) I C Tを活用した不登校児童生徒への学習支援事業の推進
- (オ) 不登校対応マニュアル「高松市不登校支援Q&A」・「高松市不登校支援リーフ」発行

カ 特別支援教育の推進

- (ア) 就学指導
- (イ) 特別支援教育推進
- (ウ) 特別支援学級編成
- (エ) 通級指導に係るサテライト教室運営
- (オ) 発達障害等児童生徒サポート事業(アシスト教室)の実施

キ 広報活動

- (ア) 「総合教育センターだより」「総合教育センター要覧」等の発行
- (イ) 調査研究の成果をホームページに掲載
- (ウ) 「研修報告書」等の発刊
- (エ) センターの業務概要をホームページに掲載

(オ) 平成29年度より教育フォーラムin高松を開催し、教育委員会の取組を広く市民に周知

(4) 特別支援教育

ア 小学校・中学校特別支援学級設置の現況

(元. 5. 1現在 単位：人)

No.	小学校名	知的		肢体不自由		病弱・身体虚弱		弱視		難聴		自閉症・情緒		計	
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1	新番丁	7	1	1	1							6	1	14	3
2	亀阜	8	1			1	1					11	2	20	4
3	栗林	12	2					1	1			13	2	26	5
4	花園	5	1			1	1	1	1			5	1	12	4
5	高松第一	16	2	1	1	1	1					14	2	32	6
6	鶴尾	4	1									2	1	6	2
7	太田	10	2	1	1	2	1					12	2	25	6
8	木太	11	2									11	2	22	4
9	古高松	7	1	1	1	3	1					8	1	19	4
10	屋島	1	1									4	1	5	2
11	前田	3	1			1	1					3	1	7	3
12	川添	12	2			2	1					8	1	22	4
13	林	9	2	1	1	1	1			3	1	17	3	31	8
14	三溪	6	1									11	2	17	3
15	仏生山	3	1			3	1			1	1	11	2	18	5
16	香西	7	1	1	1	2	1	1	1			3	1	14	5
17	一宮	8	1			1	1					7	1	16	3
18	多肥	10	2	1	1	1	1			1	1	17	3	30	8
19	川岡	5	1			1	1					5	1	11	3
20	円座	15	2	1	1	2	1			1	1	10	2	29	7
21	檀紙	3	1	1	1	2	1					9	2	15	5
22	弦打	2	1			2	1					6	1	10	3
23	鬼無	4	1									9	2	13	3
24	下笠居	2	1	1	1	1	1					8	1	12	4
	(若竹)											5	1	5	1
26	男木	0	0											0	0
27	川島	12	2	1	1					2	1	13	2	28	6
28	十河	9	2			3	1			1	1	5	1	18	5
29	東植田	1	1									1	1	2	2
30	植田											4	1	4	1
31	中央	7	1	1	1					2	1	14	2	24	5
32	太田南	9	2							2	1	14	2	25	5
33	木太南	5	1	1	1							9	2	15	4
34	古高松南	6	1	1	1	3	1					11	2	21	5
35	屋島東	1	1	1	1							2	1	4	3
36	屋島西	9	2									21	3	30	5
37	木太北部	7	1			1	1					7	1	15	3
38	塩江	3	1							1	1	1	1	5	3
39	牟礼	3	1			1	1					6	1	10	3
40	牟礼北	3	1			1	1			1	1	10	2	15	5

No.	小学校名	知的		肢体不自由		病弱・身体虚弱		弱視		難聴		自閉症・情緒		計	
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
41	牟礼南	1	1									3	1	4	2
42	庵治	2	1	1	1	1	1					2	1	6	4
43	庵治第二													0	0
44	大野	3	1			2	1					4	1	9	3
45	浅野	3	1	2	1	1	1					11	2	17	5
46	川東	1	1	1	1					2	1	5	1	9	4
47	香南	5	1									4	1	9	2
48	国分寺北部	7	1	1	1	1	1					9	2	18	5
49	国分寺南部	9	2	1	1							10	2	20	5
	計	276	58	21	20	41	26	3	3	17	11	381	72	739	190

No.	中学校名	知的		肢体不自由		病弱・身体虚弱		弱視		難聴		自閉症・情緒		計	
		生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
1	桜町	2	1			2	1			2	1	11	2	17	5
2	紫雲	5	1	1	1	2	1					9	2	17	5
3	玉藻	7	1							1	1	4	1	12	3
4	高松第一	6	1			1	1					4	1	11	3
5	鶴尾			1	1							1	1	2	2
6	屋島	9	2			1	1					8	1	18	4
7	協和	6	1			1	1					2	1	9	3
8	龍雲	9	2			1	1			1	1	9	2	20	6
9	勝賀	4	1									8	1	12	2
10	一宮	2	1	3	1							4	1	9	3
11	香東	10	2	1	1	1	1	1	1			3	1	16	6
12	下笠居	1	1									3	1	4	2
	(青峰)											8	1	8	1
13	男木													0	0
14	山田	7	1	1	1	1	1	1	1			4	1	14	5
15	太田	5	1			1	1					3	1	9	3
16	古高松					1	1					8	1	9	2
17	木太	1	1			1	1			1	1	7	1	10	4
18	塩江	1	1									2	1	3	2
19	牟礼	7	1			1	1	1	1			3	1	12	4
20	庵治	3	1									1	1	4	2
21	香川第一	5	1									5	1	10	2
22	香南	1	1									1	1	2	2
23	国分寺	5	1									4	1	9	2
計		96	23	7	5	14	12	3	3	5	4	112	26	237	73

※ 新年度の調査結果の公表が本書の発行後になるため、前年度分を掲載。

イ 教育相談

教育委員会担当指導主事及び特別支援学級担任者が、障害のある幼児児童生徒の適正な就学のための教育相談に応じる。(年8回実施)

ウ 就学指導委員会

教育委員会では、教育上配慮を要する児童生徒の教育的措置及び心身の障害の判定に当たって、就学指導委員会を実施している。特に、心身の障害に当たっては、医学的、心理学的、教育的観点から総合的かつ慎重に行い、適正な就学指導を行う。

職 名 等	人 数 (人)	職 名 等	人 数 (人)
医 師	3	小 中 学 校 長	2
学 識 経 験 者	3	特 別 支 援 学 校 関 係 者	4
児 童 福 祉 施 設 等 の 職 員	1	特 別 支 援 学 級 関 係 者	6

(5) 情報教育の推進

ア 教育用コンピュータ整備

情報活用能力を育成するため、教育用コンピュータの整備を図る。

導入状況

(元年度末現在)

区 分	保有台数	整備内容
小 学 校	3,477台	コンピュータ教室では児童生徒1人1台、各普通教室に1台及び特別教室等に6台を基準として整備した。
中 学 校	1,537台	

イ インターネット活用・導入状況

インターネットの活用により、自主的・主体的な学習を行い、情報の収集・分析・発信・交換等の情報収集能力を高めるとともに、情報モラルの学習を行う。

令和元年度末導入状況 小学校48校・1分校、中学校23校・1分校 計71校・2分校

ウ 校内LAN整備

市立小中学校で、コンピュータ教室、普通教室をはじめ、職員室、特別教室など校内に情報通信ネットワークを構築し、各教室・授業においてコンピュータ及びインターネットが活用できるよう校内LANの整備を行っている。

エ 電子黒板の整備

授業におけるICT活用を推進するため、電子黒板の整備を図る。

導入状況

(元年度末現在)

区 分	保有台数	整備内容
小 学 校	525台	小学校3～6年普通教室に整備
中 学 校	345台	全普通教室に整備